

平成 27 年第 15 回議会運営委員会

【日時】平成 27 年 12 月 7 日(月)午前 9 時

【場所】第一委員会室

1 開会

2 委員長挨拶

3 協議事項

(1) 代表・一般質問の日程等について

資料 No. 1・2

(2) 請願及び陳情について

資料 No. 3

ア 今議会提出分 請願 2 件、陳情 1 件

請願：社会文教委員会 2 件

陳情：産業建設委員会 1 件

(3) 最終日の日程等について

ア 議案に対する意思表示等の方法について

反対・賛成の討論、反対・賛成の意思表示又は修正の動議

12 月 16 日（水）午後 5 時まで

(4) インターネット映像配信試行期間の変更について

資料 No. 4

(5) 平成 27 年度議会報告会の開催結果等について

資料 No. 5

(6) 議長記者会見について

12 月 21 日（月）午前 10 時 第 2 委員会室

4 その他

5 閉会

平成27年第4回定例会 代表質問・一般質問日程(予定)

番号	質問者	実施日	実施時間	持ち時間(分)	所属会派名
代 1	湊 猛	12月7日	10:00 ～ 12:00	120	会派のぞみ
休憩（60分）			12:00 ～ 13:00		
関 1	（熊谷 泰人）		13:00 ～ 13:20	(10)	会派のぞみ
代 2	小倉 高広		13:20 ～ 15:20	120	日本共産党
休憩（15分）			15:20 ～ 15:35		
関 2	（後藤 荘一）		15:35 ～ 15:55	(10)	日本共産党
代 3	原 和世		15:55 ～ 17:55	120	会派みらい
代 4	村松まり子	12月8日	10:00 ～ 12:00	120	公明党
(60分)			12:00 ～ 13:00		
関 4	（永井 一英）		13:00 ～ 13:20	(10)	公明党
代 5	清水 可晴		13:20 ～ 15:20	120	市民パワー
休憩（15分）			15:20 ～ 15:35		
関 5	（森本 政人）		15:35 ～ 15:55	(10)	市民パワー
一 1	福沢 清		15:55 ～ 16:25	30	
一 2	古川 仁		16:25 ～ 16:55	30	
一 3	林 幸次		16:55 ～ 17:25	30	
一 4	井坪 隆	12月9日	9:00 ～ 9:30	30	
一 5	清水 勇		9:30 ～ 10:00	30	
一 6	湯澤 啓次		10:00 ～ 10:40	40	
休憩（15分）			10:40 ～ 10:55		
一 7	新井信一郎		10:55 ～ 11:15	20	
一 8	木下 容子		11:15 ～ 11:45	30	

※「代」は代表質問、「関」は関連質問、「一」は一般質問

※関連質問は、質疑のみの10分間。上表ではとりあえず質疑・答弁で20分とっている。

平成27年飯田市議会第4回定例会

第2日以降日程予定表

月	日	曜日	日	程
12			議会運営委員会	午前9時 第1委員会室
	7	月	午前10時 開議 日程第1 会議成立宣言 日程第2 会議録署名議員指名 日程第3 代表質問 延 会	
	8	火	午前10時 開議 日程第1 会議成立宣言 日程第2 会議録署名議員指名 日程第3 代表・一般質問 延 会	
	9	水	午前9時 開議 日程第1 会議成立宣言 日程第2 会議録署名議員指名 日程第3 一般質問 日程第4 請願、陳情上程（請願2件、陳情1件） 委員会付託 散 会	
	10	木	総務委員会	午前10時 第1委員会室
	11	金	社会文教委員会	午前10時 第1委員会室
	12	土		
	13	日		
	14	月	産業建設委員会	午前10時 第1委員会室
	15	火	委員会予備日	
	16	水		

17	木	
		議会運営委員会 午前9時 第1委員会室
18	金	午前10時 開議 日程第1 会議成立宣言 日程第2 会議録署名議員指名 日程第3 委員長報告 日程第4 議案審議 (1) 委員会付託議案 委員長報告、質疑、討論及び採決 (2) 追加議案（あれば） ア 委員会付託議案 議案第 号から議会議案第 号まで 説明、質疑及び委員会付託 委員長報告、質疑、討論及び採決 イ 議会議案 議会議案第 号から議会議案第 号まで 質疑、討論及び採決 日程第5 請願、陳情上程（あれば） 委員会付託 閉 会

平成27年飯田市議会第4回定例会

請 願 文 書 表

12月9日上程

受理 番号	受 理 年 月 日	請願者住所氏名	要 旨	紹介議員	付託委員会
9	27. 11. 6	飯田市鼎中平1884番地 1 ひまわり薬局 3 階 飯田民医連労働組合 執行委員長 伊 壺 一 輝	国に対し、介護労働者の処遇改善及び人員配置基準の改善を求める意見書を提出願いたい	古川 仁	社会文教委員会
10	27. 11. 16	飯田市高羽町 3 丁目16番地 飯田市立飯田東中学校内 飯田市学校教職員組合 執行委員長 齊藤 真治	県に対し、へき地教育の充実とへき地級地指定改善を求める意見書を提出願いたい	湯澤啓次	社会文教委員会

平成27年飯田市議会第4回定例会

陳情文書表

12月9日上程

受理 番号	受 理 年 月 日	陳情者住所氏名	要 旨	付 託 会 委 員 会
2	27. 11. 18	飯田市北方3852番地22 飯伊農民組合 代表 松村 隆平	国に対し、TPP「大筋合意」の詳細と協 定本文の速やかな開示による国民議論 の保障と、国会決議に違反する「合 意」の撤回を求める意見書を提出願 いたい	産業建設 委員会

平成 27 年 12 月 7 日

飯田市議会
議長 木下克志 様

議会改革推進会議
委員長 原 和世

リニア推進特別委員会のインターネット映像配信試行期間の変更について

平成 27 年 8 月 25 日の議会運営委員会で決定いただきました標記の件について、下記のとおり変更したいので、ご了承くださいますようお願いいたします。

記

1 変更内容

変更後 試行期間

12月定例会会期中及び会期以外に開催されるリニア推進特別委員会の映像配信を行い、試行とする。（ライブ映像配信及び録画配信）

変更前 試行期間

9月と12月定例会中2回のリニア推進特別委員会の映像配信を行い、試行とする。（ライブ映像配信及び録画配信）

2 理由

映像配信する試行機会を確保するために、12月定例会会期中以外に開催されるリニア推進特別委員会を試行の対象としたいため。

平成 27 年度 議会報告会開催結果等について

1 開催期間 平成27年10月 1 日（木）～10月 8 日（木）

2 出席者数

①ブロック別出席者数

ブロック名	受付数			アンケート		議員・事務局	参加者総数
	男	女	計	回収数	回収率		
竜 東	56	11	67	62	92.5	28	95
中 部	100	7	107	81	75.7	27	134
西 部	36	6	42	34	81.0	28	70
北 部	105	14	119	101	84.9	28	147
飯 田	85	18	103	91	88.3	28	131
遠 山	60	11	71	60	84.5	27	98
計	442	67	509	429	84.3	166	675

②分科会別出席者数

委員会名	竜 東	中 部	西 部	北 部	飯 田	遠 山	計
第 1 : 総務	24	51	20	51	43	25	214
第 2 : 社会文教	15	20	11	43	29	26	144
第 3 : 産業建設	28	36	11	25	30	20	150
計	67	107	42	119	102	71	508

※カウント誤り又は重複出席等により受付数と合致しない。

③年度別出席者推移

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
報告会出席者数	457	469	444	461	510	543	498
竜東ブロック	100	67	72	53	72	71	67
中部ブロック	65	96	90	99	114	107	96
西部ブロック	64	60	55	59	49	56	42
北部ブロック	75	93	79	98	89	136	119
飯田ブロック	111	114	96	99	119	114	103
遠山ブロック	42	39	52	53	67	59	71

※市民のみの数字

3 アンケート集計

別紙資料 No. 5 - 2 参照

4 議会報告会に寄せられた意見、要望等について

全 358 件の意見を次のとおり各委員会等に振分け（詳細 別紙資料 No. 5 - 3 参照）

総務：111 件、社会文教：90 件、産業建設：83 件、リニア特別：6 件、広報広聴：68 件
各委員会等で扱いを検討（資料 5 - 4 参照）

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【全体集計】

単位：％

議会報告会の内容について		竜東	中部	西部	北部	飯田5地区	遠山	全体集計
議会報告会参加へのきっかけ（複数回答可）								
	ア.まちづくり委員会の会議等	89.5	71.9	94.1	81.8	94.4	56.3	81.1
	イ.組合回覧のチラシ	15.8	12.5		4.5	5.6	25.0	12.4
	ウ.議会だより	5.3	3.1		2.3	5.6	18.8	6.1
	エ.その他	5.3	15.6		13.6	5.6	6.3	8.6
	オ.記入なし	5.3						0.2
議会報告会を開催したことの評価								
	ア.評価する	84.2	71.9	47.1	59.1	58.3	93.8	75.1
	イ.評価できないところがある	10.5	21.9	38.2	29.5	33.3	6.3	17.5
	ウ.評価しない		3.1	5.9	2.3	5.6		2.8
	エ.記入なし	5.3	3.1	8.8	9.1	2.8		4.7
報告会の構成について								
	ア.良かった	57.9	62.5	35.3	45.5	22.2	68.8	54.5
	イ.どちらとも言えない	36.8	34.4	38.2	50.0	63.9	18.8	34.7
	ウ.良くなかった		3.1	11.8		5.6		2.6
	エ.記入なし	5.3		14.7	4.5	8.3	12.5	8.2
報告会の内容について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	25.0	23.5	18.2	11.1	43.8	31.0
	イ.どちらとも言えない	47.4	43.8	44.1	63.6	61.1	37.5	50.8
	ウ.分かりにくかった	10.5	28.1	23.5	18.2	19.4		12.8
	エ.記入なし	5.3	3.1	8.8		8.3	18.8	5.4
分科会	ア.分かりやすかった	57.9	43.8	35.3	31.8	33.3	68.8	54.3
	イ.どちらとも言えない	36.8	28.1	44.1	61.4	44.4	18.8	33.3
	ウ.分かりにくかった	5.3	12.5	8.8	4.5	11.1		5.6
	エ.記入なし		15.6	11.8	2.3	11.1	12.5	6.5
配布した資料について								
全体会	ア.分かりやすかった	47.4	28.1	20.6	18.2	11.1	56.3	29.1
	イ.どちらとも言えない	47.4	53.1	64.7	52.3	61.1	37.5	54.1
	ウ.分かりにくかった	5.3	15.6	8.8	27.3	22.2		12.6
	エ.記入なし		3.1	5.9	2.3	5.6	6.3	4.2
分科会	ア.分かりやすかった	68.4	37.5	29.4	27.3	30.6	68.8	47.8
	イ.どちらとも言えない	31.6	40.6	47.1	54.5	58.3	25.0	40.8
	ウ.分かりにくかった		12.5	8.8	11.4	5.6		5.4
	エ.記入なし		9.4	14.7	6.8	5.6	6.3	6.1
説明について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	21.9	32.4	22.7	11.1	68.8	33.8
	イ.どちらとも言えない	52.6	59.4	32.4	52.3	75.0	25.0	50.8
	ウ.分かりにくかった	10.5	15.6	26.5	13.6	8.3		9.1
	エ.記入なし		3.1	8.8	11.4	5.6	6.3	6.3
分科会	ア.分かりやすかった	52.6	40.6	44.1	31.8	22.2	93.8	54.5
	イ.どちらとも言えない	42.1	40.6	23.5	52.3	58.3	6.3	33.3
	ウ.分かりにくかった		15.6	23.5	6.8	5.6		6.1
	エ.記入なし	5.3	3.1	11.8	9.1	13.9		6.3

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【全体集計】
単位：％

時間について								
全体会	ア.長かった		15.6	8.8	22.7	16.7		12.1
	イ.ちょうど良かった	84.2	71.9	79.4	63.6	58.3	68.8	69.5
	ウ.短かった	15.8	6.3	2.9	2.3	22.2	31.3	13.1
	記入なし		6.3	8.8	11.4	2.8		5.4
分科会	ア.長かった		25.0	29.4	31.8	19.4	6.3	15.2
	イ.ちょうど良かった	57.9	59.4	52.9	54.5	50.0	50.0	56.9
	ウ.短かった	42.1	9.4	14.7		16.7	37.5	21.9
	記入なし		6.3	8.8	13.6	13.9	6.3	6.5
分科会の意見交換会のテーマについて								
	ア.良かった	63.2	56.3	55.9	36.4	50.0	56.3	58.5
	イ.どちらとも言えない	26.3	31.3	26.5	45.5	33.3	25.0	30.1
	ウ.良くなかった	5.3	9.4	8.8	15.9	11.1	12.5	6.1
	エ.記入なし	5.3	3.1	8.8	2.3	5.6	6.3	5.4
現在の市議会について								
議会や議員に何を期待しますか（複数回答可）								
	ア.情報公開	26.3	15.6	11.8	18.2	27.8	12.5	22.6
	イ.行政に対する監視機能の強化	31.6	18.8	17.6	20.5	19.4	31.3	23.8
	ウ.政策提案・調査活動の充実	47.4	46.9	17.6	36.4	27.8	25.0	32.2
	エ.市民への説明責任	42.1	6.3	17.6	38.6	16.7	6.3	23.1
	オ.市民との対話の場の創設	42.1	31.3	47.1	29.5	41.7	43.8	39.2
	カ.地域課題を解決するための活動	57.9	53.1	47.1	59.1	44.4	56.3	49.7
	キ.まちづくり委員会等との連携	42.1	37.5	50.0	40.9	50.0	31.3	43.4
	ク.その他 課題など	21.1	3.1	8.8	11.4	5.6		4.9
飯田市議会の情報を何から得ていますか（複数回答可）								
	ア.市議会だより	94.7	75.0	85.3	90.9	83.3	68.8	86.7
	イ.飯田ケーブルテレビ（議会中継含む）	21.1	9.4	14.7	15.9	11.1	31.3	17.0
	ウ.飯田エフエム放送		3.1	2.9	2.3	2.8	12.5	3.7
	エ.飯田市議会ホームページ（飯田市HP）	21.1	9.4	5.9	6.8	8.3	12.5	7.7
	オ.USTREAM（インターネットによる映像配信）		3.1			2.8		1.2
	カ.その他	5.3	12.5		4.5	2.8		3.0
アンケート回収数		62	81	34	101	91	60	429
参加人数		67	107	42	119	102	71	508

※端数処理の関係上、総数が100％にならない場合があります。

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第1分科会集計】

単位：％

議会報告会の内容について		竜東	中部	西部	北部	飯田5地区	遠山	全体集計
議会報告会参加へのきっかけ(複数回答可)								
	ア.まちづくり委員会の会議等	89.5	71.9	100.0	81.8	94.4	56.3	82.2
	イ.組合回覧のチラシ	15.8	12.5		4.5	5.6	25.0	9.6
	ウ.議会だより	5.3	3.1		2.3	5.6	18.8	5.1
	エ.その他	5.3	15.6		13.6	5.6	6.3	9.6
	オ.記入なし	5.3						0.6
議会報告会を開催したことの評価								
	ア.評価する	84.2	71.9	10.0	59.1	58.3	93.8	65.0
	イ.評価できないところがある	10.5	21.9	80.0	29.5	33.3	6.3	27.4
	ウ.評価しない		3.1		2.3	5.6		2.5
	エ.記入なし	5.3	3.1	10.0	9.1	2.8		5.1
報告会の構成について								
	ア.良かった	57.9	62.5	20.0	45.5	22.2	68.8	45.9
	イ.どちらとも言えない	36.8	34.4	50.0	50.0	63.9	18.8	45.2
	ウ.良くなかった		3.1	20.0		5.6		3.2
	エ.記入なし	5.3		10.0	4.5	8.3	12.5	5.7
報告会の内容について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	25.0		18.2	11.1	43.8	21.7
	イ.どちらとも言えない	47.4	43.8	50.0	63.6	61.1	37.5	53.5
	ウ.分かりにくかった	10.5	28.1	40.0	18.2	19.4		19.1
	エ.記入なし	5.3	3.1	10.0		8.3	18.8	5.7
分科会	ア.分かりやすかった	57.9	43.8		31.8	33.3	68.8	39.5
	イ.どちらとも言えない	36.8	28.1	80.0	61.4	44.4	18.8	44.6
	ウ.分かりにくかった	5.3	12.5	10.0	4.5	11.1		7.6
	エ.記入なし		15.6	10.0	2.3	11.1	12.5	8.3
配布した資料について								
全体会	ア.分かりやすかった	47.4	28.1		18.2	11.1	56.3	24.8
	イ.どちらとも言えない	47.4	53.1	90.0	52.3	61.1	37.5	54.8
	ウ.分かりにくかった	5.3	15.6	10.0	27.3	22.2		17.2
	エ.記入なし		3.1		2.3	5.6	6.3	3.2
分科会	ア.分かりやすかった	68.4	37.5		27.3	30.6	68.8	37.6
	イ.どちらとも言えない	31.6	40.6	70.0	54.5	58.3	25.0	47.8
	ウ.分かりにくかった		12.5	30.0	11.4	5.6		8.9
	エ.記入なし		9.4		6.8	5.6	6.3	5.7
説明について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	21.9	20.0	22.7	11.1	68.8	26.1
	イ.どちらとも言えない	52.6	59.4	30.0	52.3	75.0	25.0	54.8
	ウ.分かりにくかった	10.5	15.6	40.0	13.6	8.3		12.7
	エ.記入なし		3.1	10.0	11.4	5.6	6.3	6.4
分科会	ア.分かりやすかった	52.6	40.6	10.0	31.8	22.2	93.8	38.9
	イ.どちらとも言えない	42.1	40.6	40.0	52.3	58.3	6.3	44.6
	ウ.分かりにくかった		15.6	50.0	6.8	5.6		9.6
	エ.記入なし	5.3	3.1	10.0	9.1	13.9		7.6

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第1分科会集計】

単位：％

時間について								
全 体 会	ア.長かった		15.6	10.0	22.7	16.7		14.0
	イ.ちょうど良かった	84.2	71.9	90.0	63.6	58.3	68.8	68.8
	ウ.短かった	15.8	6.3		2.3	22.2	31.3	12.1
	記入なし		6.3		11.4	2.8		5.1
分 科 会	ア.長かった		25.0	30.0	31.8	19.4	6.3	21.0
	イ.ちょうど良かった	57.9	59.4	70.0	54.5	50.0	50.0	55.4
	ウ.短かった	42.1	9.4			16.7	37.5	14.6
	記入なし		6.3		13.6	13.9	6.3	8.9
分科会の意見交換会のテーマについて								
	ア.良かった	63.2	56.3	30.0	36.4	50.0	56.3	48.4
	イ.どちらとも言えない	26.3	31.3	60.0	45.5	33.3	25.0	36.3
	ウ.良くなかった	5.3	9.4	10.0	15.9	11.1	12.5	11.5
	エ.記入なし	5.3	3.1		2.3	5.6	6.3	3.8
現在の市議会について				第一分科会				
議会や議員に何を期待しますか（複数回答可）								
	ア.情報公開	26.3	15.6	10.0	18.2	27.8	12.5	19.7
	イ.行政に対する監視機能の強化	31.6	18.8		20.5	19.4	31.3	21.0
	ウ.政策提案・調査活動の充実	47.4	46.9	10.0	36.4	27.8	25.0	35.0
	エ.市民への説明責任	42.1	6.3	50.0	38.6	16.7	6.3	24.8
	オ.市民との対話の場の創設	42.1	31.3	50.0	29.5	41.7	43.8	36.9
	カ.地域課題を解決するための活動	57.9	53.1	50.0	59.1	44.4	56.3	53.5
	キ.まちづくり委員会等との連携	42.1	37.5	50.0	40.9	50.0	31.3	42.0
	ク.その他 課題など	21.1	3.1		11.4	5.6		7.6
飯田市議会の情報を何から得ていますか（複数回答可）								
	ア.市議会だより	94.7	75.0	90.0	90.9	83.3	68.8	84.1
	イ.飯田ケーブルテレビ（議会中継含む）	21.1	9.4	10.0	15.9	11.1	31.3	15.3
	ウ.飯田エフエム放送		3.1		2.3	2.8	12.5	3.2
	エ.飯田市議会ホームページ（飯田市HP）	21.1	9.4		6.8	8.3	12.5	9.6
	オ.USTREAM（インターネットによる映像配信）		3.1			2.8		1.3
	カ.その他	5.3	12.5		4.5	2.8		5.1
アンケート回収数		19	32	10	44	36	16	157
参加人数		24	51	20	51	43	25	214

※端数処理の関係上、総数が100％にならない場合があります。

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第2分科会集計】

単位：％

議会報告会の内容について		竜東	中部	西部	北部	飯田5地区	遠山	全体集計
議会報告会参加へのきっかけ（複数回答可）								
	ア.まちづくり委員会の会議等	100.0	92.9	100.0	72.2	92.0	52.6	81.4
	イ.組合回覧のチラシ		7.1		22.2	12.0	26.3	14.4
	ウ.議会だより	7.1			2.8	8.0		3.4
	エ.その他				19.4	8.0	21.1	11.0
	オ.記入なし							
議会報告会を開催したことの評価								
	ア.評価する	92.9	78.6	70.0	86.1	92.0	78.9	84.7
	イ.評価できないところがある	7.1	14.3	20.0	8.3	8.0	10.5	10.2
	ウ.評価しない			10.0	5.6			2.5
	エ.記入なし		7.1				10.5	2.5
報告会の構成について								
	ア.良かった	64.3	50.0	70.0	69.4	68.0	68.4	66.1
	イ.どちらとも言えない	21.4	35.7	20.0	11.1	28.0	15.8	20.3
	ウ.良くなかった		7.1	10.0	5.6			3.4
	エ.記入なし	14.3	7.1		13.9	4.0	15.8	10.2
報告会の内容について								
全体会	ア.分かりやすかった	21.4	42.9	30.0	30.6	56.0	42.1	38.1
	イ.どちらとも言えない	71.4	35.7	60.0	55.6	32.0	47.4	49.2
	ウ.分かりにくかった	7.1	21.4	10.0	8.3	8.0		8.5
	エ.記入なし				5.6	4.0	10.5	4.2
分科会	ア.分かりやすかった	64.3	57.1	70.0	55.6	64.0	78.9	63.6
	イ.どちらとも言えない	21.4	28.6	30.0	38.9	28.0	15.8	28.8
	ウ.分かりにくかった	14.3	14.3		2.8	4.0		5.1
	エ.記入なし				2.8	4.0	5.3	2.5
配布した資料について								
全体会	ア.分かりやすかった	35.7	7.1	30.0	25.0	36.0	57.9	32.2
	イ.どちらとも言えない	57.1	64.3	60.0	58.3	60.0	31.6	55.1
	ウ.分かりにくかった	7.1	21.4	10.0	13.9			8.5
	エ.記入なし		7.1		2.8	4.0	10.5	4.2
分科会	ア.分かりやすかった	71.4	50.0	60.0	44.4	60.0	57.9	55.1
	イ.どちらとも言えない	21.4	35.7	30.0	47.2	36.0	26.3	35.6
	ウ.分かりにくかった	7.1	7.1		8.3			4.2
	エ.記入なし		7.1	10.0		4.0	15.8	5.1
説明について								
全体会	ア.分かりやすかった	42.9	42.9	60.0	33.3	60.0	68.4	49.2
	イ.どちらとも言えない	50.0	50.0	20.0	50.0	36.0	21.1	39.8
	ウ.分かりにくかった	7.1	7.1	20.0	8.3			5.9
	エ.記入なし				8.3	4.0	10.5	5.1
分科会	ア.分かりやすかった	78.6	50.0	70.0	61.1	68.0	73.7	66.1
	イ.どちらとも言えない	14.3	42.9	10.0	30.6	20.0	10.5	22.9
	ウ.分かりにくかった	7.1	7.1	20.0	5.6	4.0		5.9
	エ.記入なし				2.8	8.0	15.8	5.1

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第2分科会集計】

単位：％

時間について								
全 体 会	ア.長かった	14.3	28.6	10.0	11.1	20.0	10.5	15.3
	イ.ちょうど良かった	71.4	57.1	80.0	69.4	48.0	68.4	64.4
	ウ.短かった	7.1	14.3		16.7	28.0	15.8	16.1
	記入なし	7.1		10.0	2.8	4.0	5.3	4.2
分 科 会	ア.長かった	14.3	21.4	10.0	16.7	8.0	5.3	12.7
	イ.ちょうど良かった	57.1	64.3	70.0	66.7	56.0	42.1	59.3
	ウ.短かった	28.6	14.3	10.0	16.7	36.0	31.6	23.7
	記入なし						21.1	3.4
分科会の意見交換会のテーマについて								
	ア.良かった	57.1	57.1	70.0	72.2	76.0	73.7	69.5
	イ.どちらとも言えない	42.9	28.6	10.0	25.0	20.0	15.8	23.7
	ウ.良くなかった		14.3	20.0				3.4
	エ.記入なし				2.8	4.0	10.5	3.4
現在の市議会について								
議会や議員に何を期待しますか（複数回答可）								
	ア.情報公開	28.6	28.6	20.0	27.8	12.0	26.3	23.7
	イ.行政に対する監視機能の強化	35.7	28.6	40.0	13.9	36.0	26.3	27.1
	ウ.政策提案・調査活動の充実	35.7	28.6		36.1	48.0	31.6	33.9
	エ.市民への説明責任	14.3	21.4		19.4	16.0	10.5	15.3
	オ.市民との対話の場の創設	35.7	57.1	30.0	44.4	40.0	42.1	42.4
	カ.地域課題を解決するための活動	71.4	35.7	30.0	52.8	60.0	42.1	50.8
	キ.まちづくり委員会等との連携	57.1	35.7	50.0	41.7	28.0	31.6	39.0
	ク.その他 課題など	7.1	7.1	10.0	5.6			4.2
飯田市議会の情報を何から得ていますか（複数回答可）								
	ア.市議会だより	92.9	92.9	80.0	88.9	80.0	89.5	87.3
	イ.飯田ケーブルテレビ（議会中継含む）	35.7	7.1	10.0	5.6	12.0	31.6	15.3
	ウ.飯田エフエム放送				2.8	8.0		2.5
	エ.飯田市議会ホームページ（飯田市HP）		21.4		8.3	8.0	5.3	7.6
	オ.USTREAM（インターネットによる映像配信）						5.3	0.8
	カ.その他						5.3	
アンケート回収数		14	14	10	36	25	19	118
参加人数		15	20	11	43	29	26	144

※端数処理の関係上、総数が100％にならない場合があります。

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第3分科会集計】

単位：％

議会報告会の内容について		竜東	中部	西部	北部	飯田5地区	遠山	全体集計
議会報告会参加へのきっかけ(複数回答可)								
	ア.まちづくり委員会の会議等	89.5	88.5	90.9	78.9	82.1	38.9	79.5
	イ.組合回覧のチラシ	15.8	7.7		10.5	21.4	38.9	13.9
	ウ.議会だより	5.3	7.7		5.3	21.4	11.1	9.0
	エ.その他	5.3	3.8		15.8		16.7	6.6
	オ.記入なし	5.3						
議会報告会を開催したことの評価								
	ア.評価する	84.2	61.5	63.6	73.7	85.7	100.0	77.9
	イ.評価できないところがある	10.5	15.4	27.3	15.8	10.7		13.9
	ウ.評価しない		7.7	9.1	5.3			3.3
	エ.記入なし	5.3	15.4		5.3	3.6		4.9
報告会の構成について								
	ア.良かった	57.9	46.2	27.3	57.9	64.3	72.2	58.2
	イ.どちらとも言えない	36.8	42.3	45.5	36.8	28.6	27.8	34.4
	ウ.良くなかった			9.1	5.3			1.6
	エ.記入なし	5.3	11.5	18.2		7.1		5.7
報告会の内容について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	26.9	45.5	31.6	39.3	44.4	36.1
	イ.どちらとも言えない	47.4	57.7	27.3	57.9	39.3	44.4	49.2
	ウ.分かりにくかった	10.5	11.5	27.3		17.9	11.1	10.7
	エ.記入なし	5.3	3.8		10.5	3.6		4.1
分科会	ア.分かりやすかった	57.9	42.3	45.5	57.9	71.4	77.8	63.9
	イ.どちらとも言えない	36.8	42.3	27.3	36.8	17.9	5.6	24.6
	ウ.分かりにくかった	5.3	7.7	18.2		3.6		4.1
	エ.記入なし		7.7	9.1	5.3	7.1	11.1	6.6
配布した資料について								
全体会	ア.分かりやすかった	47.4	38.5	36.4	26.3	28.6	33.3	31.1
	イ.どちらとも言えない	47.4	46.2	54.5	57.9	53.6	50.0	54.1
	ウ.分かりにくかった	5.3	11.5	9.1	10.5	10.7	16.7	11.5
	エ.記入なし		3.8		5.3	7.1		3.3
分科会	ア.分かりやすかった	68.4	57.7	36.4	42.1	57.1	83.3	56.6
	イ.どちらとも言えない	31.6	38.5	54.5	57.9	35.7	5.6	38.5
	ウ.分かりにくかった					3.6		0.8
	エ.記入なし		3.8	9.1		3.6	11.1	4.1
説明について								
全体会	ア.分かりやすかった	36.8	26.9	27.3	10.5	42.9	55.6	31.1
	イ.どちらとも言えない	52.6	46.2	45.5	78.9	42.9	38.9	54.1
	ウ.分かりにくかった	10.5	19.2	27.3	5.3	7.1	5.6	9.8
	エ.記入なし		7.7		5.3	7.1		4.9
分科会	ア.分かりやすかった	52.6	53.8	63.6	52.6	78.6	72.2	63.9
	イ.どちらとも言えない	42.1	34.6	18.2	47.4	14.3	22.2	28.7
	ウ.分かりにくかった		3.8	9.1		3.6		2.5
	エ.記入なし	5.3	7.7	9.1		3.6	5.6	4.9

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【第3分科会集計】

単位：％

時間について								
全 体 会	ア.長かった		3.8	9.1	10.5	7.1	11.1	7.4
	イ.ちょうど良かった	84.2	73.1	81.8	78.9	75.0	77.8	74.6
	ウ.短かった	15.8	15.4	9.1		10.7	5.6	12.3
	記入なし		7.7		10.5	7.1	5.6	5.7
分 科 会	ア.長かった			54.5	21.1	14.3	11.1	13.1
	イ.ちょうど良かった	57.9	73.1	27.3	68.4	57.1	66.7	54.1
	ウ.短かった	42.1	23.1	36.4	5.3	25.0	11.1	29.5
	記入なし		3.8	9.1	5.3	3.6	11.1	5.7
分科会の意見交換会のテーマについて								
	ア.良かった	63.2	46.2	81.8	63.2	78.6	50.0	63.9
	イ.どちらとも言えない	26.3	46.2	18.2	15.8	10.7	50.0	27.0
	ウ.良くなかった	5.3			5.3	3.6		2.5
	エ.記入なし	5.3	7.7		15.8	7.1		6.6
現在の市議会について								
議会や議員に何を期待しますか（複数回答可）								
	ア.情報公開	26.3	19.2	9.1	21.1	35.7	22.2	24.6
	イ.行政に対する監視機能の強化	31.6	23.1	18.2	31.6	32.1	22.2	25.4
	ウ.政策提案・調査活動の充実	47.4	26.9	36.4	42.1	14.3	33.3	27.9
	エ.市民への説明責任	42.1	19.2	9.1	36.8	39.3	22.2	26.2
	オ.市民との対話の場の創設	42.1	26.9	54.5	26.3	39.3	27.8	35.2
	カ.地域課題を解決するための活動	57.9	42.3	63.6	47.4	39.3	55.6	44.3
	キ.まちづくり委員会等との連携	42.1	46.2	45.5	47.4	35.7	61.1	48.4
	ク.その他 課題など	21.1		18.2				2.5
飯田市議会の情報を何から得ていますか（複数回答可）								
	ア.市議会だより	94.7	65.4	90.9	94.7	92.9	94.4	88.5
	イ.飯田ケーブルテレビ（議会中継含む）	21.1	11.5		21.1	21.4	22.2	16.4
	ウ.飯田エフエム放送		3.8	9.1	15.8	3.6		5.7
	エ.飯田市議会ホームページ（飯田市HP）	21.1	7.7	9.1		3.6	5.6	5.7
	オ.USTREAM（インターネットによる映像配信）						5.6	0.8
	カ.その他	5.3	7.7					3.3
アンケート回収数		20	26	11	19	28	18	122
参加人数		28	36	11	25	30	20	150

※端数処理の関係上、総数が100％にならない場合があります。

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【分科会不明集計】

単位：％

議会報告会の内容について		竜東	中部	西部	北部	飯田5地区	遠山	全体集計
議会報告会参加へのきっかけ（複数回答可）								
	ア.まちづくり委員会の会議等	88.9	77.8	66.7	100.0	100.0	71.4	81.3
	イ.組合回覧のチラシ	11.1					42.9	12.5
	ウ.議会だより	11.1					28.6	9.4
	エ.その他		11.1					3.1
	オ.記入なし							
議会報告会を開催したことの評価								
	ア.評価する	88.9	77.8	33.3	50.0	50.0	100.0	78.1
	イ.評価できないところがある	11.1			50.0	50.0		9.4
	ウ.評価しない		11.1					3.1
	エ.記入なし		11.1	66.7				9.4
報告会の構成について								
	ア.良かった	33.3	66.7		50.0		42.9	40.6
	イ.どちらとも言えない	44.4	22.2	33.3	50.0	100.0	28.6	37.5
	ウ.良くなかった							
	エ.記入なし	22.2	11.1	66.7			28.6	21.9
報告会の内容について								
全体会	ア.分かりやすかった	44.4	22.2			50.0	42.9	31.3
	イ.どちらとも言えない	33.3	77.8	33.3	100.0		42.9	50.0
	ウ.分かりにくかった	11.1				50.0		6.3
	エ.記入なし	11.1		66.7			14.3	12.5
分科会	ア.分かりやすかった	66.7	55.6		50.0	50.0	71.4	56.3
	イ.どちらとも言えない	33.3	33.3	33.3			28.6	28.1
	ウ.分かりにくかった				50.0			3.1
	エ.記入なし		11.1	66.7		50.0		12.5
配布した資料について								
全体会	ア.分かりやすかった	44.4	22.2		50.0	50.0	28.6	31.3
	イ.どちらとも言えない	22.2	77.8	33.3	50.0		57.1	46.9
	ウ.分かりにくかった	22.2				50.0		9.4
	エ.記入なし	11.1		66.7			14.3	12.5
分科会	ア.分かりやすかった	33.3	33.3		100.0	50.0	42.9	37.5
	イ.どちらとも言えない	22.2	55.6				57.1	34.4
	ウ.分かりにくかった	22.2				50.0		9.4
	エ.記入なし	22.2	11.1	100.0				18.8
説明について								
全体会	ア.分かりやすかった	44.4	11.1			50.0	28.6	25.0
	イ.どちらとも言えない	44.4	77.8	33.3	100.0	50.0	57.1	59.4
	ウ.分かりにくかった							
	エ.記入なし	11.1	11.1	66.7			14.3	15.6
分科会	ア.分かりやすかった	55.6	55.6		50.0	50.0	71.4	53.1
	イ.どちらとも言えない	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	28.6	34.4
	ウ.分かりにくかった		11.1					3.1
	エ.記入なし	11.1		66.7				9.4

平成27年度 飯田市議会報告会 アンケート集計結果

【分科会不明集計】

単位：％

時間について								
全 体 会	ア.長かった		22.2				14.3	9.4
	イ.ちょうど良かった	77.8	77.8	33.3	100.0	100.0	57.1	71.9
	ウ.短かった	22.2					14.3	9.4
	記入なし			66.7			14.3	9.4
分 科 会	ア.長かった		11.1					3.1
	イ.ちょうど良かった	55.6	66.7	33.3	100.0	100.0	71.4	65.6
	ウ.短かった	44.4	22.2				14.3	21.9
	記入なし			66.7			14.3	9.4
分科会の意見交換会のテーマについて								
	ア.良かった	55.6	44.4		50.0	50.0	57.1	46.9
	イ.どちらとも言えない	33.3	44.4		50.0	50.0	28.6	34.4
	ウ.良くなかった		11.1					3.1
	エ.記入なし	11.1		100.0			14.3	15.6
現在の市議会について								
議会や議員に何を期待しますか（複数回答可）								
	ア.情報公開	33.3	11.1			100.0	28.6	59.4
	イ.行政に対する監視機能の強化	22.2	11.1			50.0	28.6	15.6
	ウ.政策提案・調査活動の充実	22.2	33.3	33.3	50.0	50.0	14.3	15.6
	エ.市民への説明責任	33.3	22.2		50.0	100.0	28.6	12.5
	オ.市民との対話の場の創設	55.6	66.7	66.7		50.0	42.9	21.9
	カ.地域課題を解決するための活動	44.4	44.4	33.3	50.0	50.0	57.1	78.1
	キ.まちづくり委員会等との連携	33.3	33.3	66.7	100.0	50.0	57.1	65.6
	ク.その他 課題など				50.0			6.3
飯田市議会の情報を何から得ていますか（複数回答可）								
	ア.市議会だより	77.8	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0	90.6
	イ.飯田ケーブルテレビ（議会中継含む）	22.2		100.0	100.0	50.0	42.9	34.4
	ウ.飯田エフエム放送						14.3	3.1
	エ.飯田市議会ホームページ（飯田市HP）	11.1		33.3				6.3
	オ.USTREAM（インターネットによる映像配信）		11.1					3.1
	カ.その他							
アンケート回収数		9	9	3	2	2	7	32
参加人数								

※端数処理の関係上、総数が100％にならない場合があります。

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
1	1	議会・市	・空き家について ・ 空き家の持ち主が手放さない、貸さない。空き家はこれからも増えるがどうするのか。	竜東	1	A・B・C
2	2	議会・市	・空き家について ・ 地域インフラが整わない以上、利活用は困難ではないか。	竜東	1	A・B・C
3	3	議会・市	・空き家について ・ 農業を希望するIターン者に農家の空き家はニーズが高い。実際、移住した方もいる。そう言った情報まとめ、発信することが重要ではないか。	竜東	1	A・B・C
4	4	議会・市	・空き家対策は空き家になってからではなく、空き家にしないための対策が必要。	西部	1	A・B・C
5	5	議会・市	・昨年から空き家調査をしている。使えそうな15軒の持ち主にアンケートを出したが、回答をくれたのは7軒で、そのうち貸したり使ったりしても良いと言う方が3軒、8軒は回答をくれなかった。まちづくりでは宅建の資格もなく限界を感じた。行政で仲介をし、間に入って進めて欲しい。	西部	1	A・B・C
6	6	議会・市	・上郷でも空き家は増えている。空き家にスズメバチの巣があり、そのすぐ前を子どもが通学で通る。所有者は遠方にいて対応してくれないので、巣の撤去にまちづくりの費用を出す事も考えているが、このような場合、まちづくり委員会としてどうしたらよいのか。その辺りの細かな点も行政として考慮して欲しい。	北部	1	A・B・C
7	7	議会・市	・空き家については、壊さなくてはならない家もあるが解体費用に200～300万円ほどかかる。持ち主に責任がある事は理解しているが、例えば消費税分を減免するとかの補助制度があれば、もう少し対応しやすくなるのでは。同様意見 2件 竜東	北部	1	A・B・C
8	8	議会・市	・Uターンをしようとしている人が、古民家を使いたいと思ったが優遇策が他の町村に比べて整っていないために、住んでももらえなかった。又、このような人への窓口が一歩化していない。	北部	1	A・B・C
9	9	議会・市	・空き家対策として、個人情報の問題もあって地域として対応が難しい面がある。空き家の活用を図るために、「空き家バンク」の創設を検討して欲しい。	飯田	1	A・B・C
10	10	議会・市	・空き家の危険建物の所有者に対処を求めたが、対応しないので市にその対応を依頼した。その後、市から対応結果の回答がない。	飯田	1	A・B・C
11	11	議会・市	・空き家対策として入居する人の確保が大事ではないか。若い住む人を増やすために、仕事の確保・産業の振興が重要。	飯田	1	A・B・C
12	12	議会・市	・空家の条例、ポイ捨て条例は市からわれわれ市民に詳しく伝わってこない。市にはわかりやすく、しっかりPRをするよう議会からも強力に要望していただきたい。	遠山	1	A・B・C
13	13	議会・市	・竜東では地域振興住宅を作っているが、こちらでは空き家になっている。	遠山	1	A・B・C
14	14	議会・市	・国では空き家対策が出て、飯田市では次期総合計画を策定するにあたり20年後の将来人口ビジョンを策定するよう言われているが、このことについて議員はどのように考えているのか。	竜東	2	A・B・C
15	15	議会・市	・人口を増やすために大都会からI・Uターンさせるためには空き家対策が重要であるが、国との連携が飯田市はあまりないがこのことについて議員はどのように考えているのか。	竜東	2	A・B・C
16	16	議会・市	・久堅地区では、直近のI・Uターンが12組(結婚・出産)ある。I・Uターンを増やすためには地域振興住宅もありがたいが、それよりも空き家を使えないかという意見がある。	竜東	2	A・B・C
17	17	議会・市	・防災に関しては地域の共助が重要で、組合加入率の低いことが問題である。	竜東	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
18	18	議会・市	・防災の日の訓練は地震を想定して行われているが、水害に対する訓練が手薄ではないか。地震の場合と同じように水害に関しても細かく対応してもらいたい。 同様意見 2件 竜東	竜東	1	A・B・C
19	19	議会・市	・市で昨年作成した大鹿地区災害マップを上久堅全域に広めていただきたい。	竜東	1	A・B・C
20	20	議会・市	・この竜東4地区は常会などコミュニティーがしっかりしている。今後、防災、福祉においても地域のつながりが更に重要になる。組合未加入者の問題も含めて、これらを後押しするような施策をまた、必要な活動費も工面していただけるように議会にもお願いしたい。	竜東	1	A・B・C
21	21	議会・市	・防災対策について、国土交通省の資料では「自分の身は自分で守ることが原則」とある。最近は想定外の災害が多い。行政は「住民の避難力を養う」施策が必要。	中部	1	A・B・C
22	22	議会・市	・職員の防災体制について、伊賀良では一昨年ごろまで職員は40人くらい居てくれたのだが、今年はたった2人になってしまった。これではいざという時には対応するのに大変ではないか。	西部	1	A・B・C
23	23	議会・市	・現在の住宅事情を考えると、防災無線は今のままの設備をいくら充実させても屋外に居る人には聞こえても屋内にいる人には聞こえない。個人負担が多少かかっても各戸に家庭用の子機を設置する必要があるのではないか。 屋内での防災情報提供手段 同様意見3件 遠山、竜東	西部	1	A・B・C
24	24	議会・市	・飯田市の消火栓は現在は地下式のものだが、これは訓練を積んでいる消防団は使いこなせるが、一般市民には使うことは困難。費用はかかっても地上式に取り組んで欲しい。	西部	1	A・B・C
25	25	議会・市	・三穂は電波が届かない地区があり、現在の防災無線を充実させた方がありがたい。	西部	1	A・B・C
26	26	議会・市	・自分の地区では10軒に1軒しか防災無線が聞こえない。防災訓練の折に、窓を開けて待機していても聞こえない家もあった。情報伝達には色々な手段があるはず、喫緊の課題ではないか。 同様意見4件 北部、竜東、飯田	北部	1	A・B・C
27	27	議会・市	・(災害時の情報伝達に)メールをもっと多くの人に勧めるべきではないか。	北部	1	A・B・C
28	28	議会・市	・災害時にケーブルが寸断された経験がある、緊急告知FMラジオはその点有利。しかし、電波の入らないところがある。防災ラジオの展開に期待している。	遠山	1	A・B・C
29	29	議会・市	・防災ラジオは必ず聞けるようにお願いします。	遠山	1	A・B・C
31	30	議会・市	・高齢者の行方不明情報が、防災無線で流れるが、身なりはどの高齢者も似ている。姓くらいは公表しても良いのでは。また、ケーブルTVは情報が遅い。	西部	2	A・B・C
32	31	議会・市	・消防団員減少している。戸別に参加のお願いに行くが、本人より親に断られる。	中部	1	A・B・C
33	32	議会・市	・消防団について、数年前までは入団可能な年令で入っていない人から消防協力費を年間数千円もらっていたが、最近は各戸一律千円となった。消防団に入らない人の負担は減ったが、その中で団員は相当に苦勞している。例えば年金を上乗せするなど、団員の苦勞に報いる方法はないか。	北部	1	A・B・C
34	33	議会・市	・団員不足が問題。形式上は定員を満たしているが幽霊団員が多く、現場では苦勞している。勧誘に行っても本人と会えず、家族から断られるケースがほとんど。いい智恵がないか。また、今は女性団員がいなくなり、こちらの勧誘は男性以上に難しい。	北部	1	A・B・C
35	34	議会・市	・消防団員不足であるが、入団してもらおう若い人がいないのが実態である。	飯田	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
36	35	議会・市	・消防団員の多くが有事の際に出動出来ないことから、企業等への協力の働きかけをするべき。	飯田	1	A・B・C
37	36	議会・市	・飯田市は安全・安心の地域を標榜しているが、暴力団抗争がおきる地域となっています。警察署のみならず、市・市議会は共同して対応していただきたい。	遠山	1	A・B・C
38	37	議会・市	・一番いいのはみなさんと一緒になって街の中を歩いて、住民運動をして行くべきである。そうすれば暴力団は居られなくなる。	遠山	1	A・B・C
39	38	議会・市	・地域情報・課題の相互理解の推進施策の自治活動組織加入促進支援事業について、議会の提言の内容について具体的に説明して欲しい。	中部	1	A・B・C
40	39	議会・市	・組合の加入者は3分の2で3分の1の人の情報が分からない。新しい地域情報マップを作ろうと考えている。	中部	1	A・B・C
41	40	議会・市	・組合に加入している人は、情報を出さない。どうしたらよいのか。	中部	1	A・B・C
43	41	議会・市	・まちづくり委員会の仕事が多すぎて、今後は役員のなり手が無くなるのでは。仕事量を減らす事も含めて行政の協力が必要。	北部	1	A・B・C
44	42	議会・市	・自治会のあり方は、新聞でも特集が組まれるように全国的な問題。高齢化社会では、今まで以上に自治会の存在が求められるのではないかと。しかし、今までと同じ事を同じようにやっていくことは困難、事業の取捨選択が求められるのではないかと。	北部	1	A・B・C
45	43	議会・市	・自治会の役員のなり手がいない。その要因が、市が地区まちづくり委員会に降ろす仕事が多すぎることから、組織や仕事内容を見直しスリム化を図るべき。 同様意見3件 中部2	飯田	1	A・B・C
46	44	議会・市	・まちづくりの活動は楽しい、議会報告会は楽しいと思われる様な方向にすることが大事。今は、飯田市からの押し付け感が強いのが実態である。	飯田	1	A・B・C
47	45	議会・市	・合併10年間を見ていると、まちづくり委員会とは行政の下請けではないかと思う。まちづくり委員会の議題の殆どが市からの検討事項である。人口減少で役員のなり手もない状況の中でまちづくりのあり方から、今後を考えていこうとしています。このことは議会でも見守っていただきたい。	遠山	1	A・B・C
48	46	議会・市	・まちづくりの役員の仕事は過酷である。昔、村時代は村民運動会を役場職員がやってくれて、住民は参加だけをすればよかった。センター職員にまちづくりの仕事をやってもらえないのか。	遠山	1	A・B・C
50	47	議会・市	・国勢調査を実施してみたら、一人・二人暮らしがほとんどで、三人以上の家族は非常に少ない。核家族化している状態では自治会の役員や消防団員にはなれない。	中部	1	A・B・C
51	48	議会・市	・人口減少の要因は、仕事・生活・4年生大学が無いのがネックになっている。若者が一度出ても帰ってくる、また、残れる政策が必要と考える。	中部	1	A・B・C
52	49	議会・市	・「若い人に何を残すか」のテーマよくない。「若い人をいかに増やすか」のテーマなら意見言いやすい。	中部	1	A・B・C
53	50	議会・市	・若者達が安心して暮らせ地域に残れる方策必要。人口対策、リニアの問題をきちんとビジョンを示すべき。多摩川精機が航空宇宙産業と言っているが、リニアのビジョン示せば各地域で個人個人ができることがある。	中部	1	A・B・C
54	51	議会・市	・名古屋付近では、海拔0メートルの地域が多いが、水害のない飯田に移って来るように働きかけをしたらどうか。	西部	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
55	52	議会・市	・市の次期総合計画の検討がまちづくり委員会においてきているが、希望がどう反映されるのか。結局は出した希望が薄まってしまい、結果が見えなくなるのではないか。	北部	1	A・B・C
56	53	議会・市	・12年後リニアが来た時に、飯田市の人口を増やしたいのかどうするのか、市の方針が不明確だ。地域の将来の人口問題について、町内で若手や女性も参画して検討を始める。	飯田	1	A・B・C
57	54	議会・市	・人口が少なくなくても、食べて(生きて)いける飯田市にするための方針を示すべきでは。	飯田	1	A・B・C
58	55	議会・市	・次期総合計画を策定するにあたり20年後の将来人口ビジョンを策定するよう言われているが、提言だけ書けと言われても20年後にどれだけの人がいるのか想定できない。	竜東	2	A・B・C
59	56	議会・市	・人口減少を食い止めるには都会から移住してもらうための住みやすい街づくりが必要であるが、リニアや三遠南信と言っているが地に足がついていない。	竜東	2	A・B・C
60	57	議会・市	・自宅近くの道路沿いにポイ捨てされて困っている。これまで何十個となく処理してきた。ゴミの中身が同じような物なので、同じ人がやっていると思われるが、指紋などを調べて警察で対応してもらうなど、罰則の強化などでポイ捨てをなくせないか。切実な訴えである。	北部	1	A・B・C
61	58	議会・市	・ゴミの集積所へもポイ捨てに近い状況がある。防犯カメラ設置の予算をつけられないか。同様意見2件 北部	北部	1	A・B・C
62	59	議会・市	・ポイ捨て防止条例の効果が上がっていない。市も議会も一体となって対応して欲しい。	北部	1	A・B・C
63	60	議会・市	・小沢川の小水力発電について、当初の試算に比べ設備は高額になっている。地域にはお金はないので、市にはしっかり予算化をするよう市議会には後押しをお願いしたい。	遠山	1	A・B・C
64	61	議会・市	・集団的自衛権の意見書について、法案の賛否は？議会は賛成の立場か？	中部	1	A・B・C
65	62	議会・市	・選挙のポスター掲示板は飯田には373カ所もあり、あまりにも多い。法律で決まっているとのことだが、経費節減のために削減すべき。	西部	1	A・B・C
69	63	議会・市	・リニア開通を見据えた中において「今後の市の方針、動きはどうなっているのか」「大学や企業の誘致は具体的に動いているのか」。	飯田	2	A・B・C
90	64	議会・市	・中山間地は高齢化が進んでいる。暮らしを維持していくには行政が人を配置していく必要がある。市長は市職員数が減っていることを自慢していたが、その方向だけでよいのか疑問。	遠山	2	A・B・C
147	65	議会・市	・南信州新聞創刊60周年記念号対談で牧野市長が、超大都市圏＝スーパーメガリージョン構想と(研究学術都市郡をリニアで結ぶ)ナレッジリンクのことを夢多く語っていたが、実態は何を目指しているのか。議会はしっかりと掘り下げて欲しい。	中部	3	A・B・C
190	66	議会・市	・リニア時代には、若い人達が帰って来やすいまちづくりをして欲しい。	飯田	1	A・B・C
194	67	議会・市	・山沿いのほうに行けば救急車が入れない道があったり、例え救急車が入れたとしても搬送することができないという場所がある。	飯田	2	A・B・C
196	68	議会・市	・リニアが開通すれば、東京・名古屋へ通勤・通学が可能となる。空き屋対策とリンクさせて都会から人を呼び込むなどの政策が必要である。	中部	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
197	69	議会・市	・消防団員数、松尾91人で本年度20人の新入団があった。飯田では一番鼎が多い。企業の社長が社員を勧誘してくれた。団員を増やす施策として、入りやすい環境づくりや企業や団員への優遇処置を考えて欲しい。たとえば店舗での値引きなどはどうか。	中部	1	A・B・C
201	70	議会・市	・地域おこし協力隊として活動しているが、物産展は果たして住民が求めているものなのか、情報発信の仕方はこれで良いのか不安が募る。一緒に考えるパートナーが必要。このままだと良くしてもらってで終わってしまう。	遠山	3	A・B・C
206	71	議会・市	・リニア関連で移転を余儀なくされる住民のうちでも、年金 暮らしの方などは費用面でも大変な面がある。空き家の利用促進策として、リノベーション住宅(既存の建物を改修して価値を高めた住宅＝信毎の記事)を促進すべきではないか。又、教員住宅なども 空いているので、これをリノベーションすることはできないか。	北部	1	A・B・C
207	72	議会・市	・高齢独居世帯の人が施設に入所すると空き家になる。次期総合計画で具体的な対策を。	飯田	1	A・B・C
208	73	議会・市	・防災訓練に小中学生にも参加してもらい、子供の時から防災意識を高め防災教育に繋げるように。	飯田	1	A・B・C
210	74	議会・市	・マイナンバーこれも分からない。何のために配るのか。	竜東	1	A・B・C
211	75	議会・市	・話に出ていたレッドゾーンの見直しはないですか？通り一遍の指定は納得いきません。再度見直しを希望します。なお、本年は昨年のような「準備情報」の出し放しがなく助かりました。お役所仕事はやめてください。全国放送なので、各地から問い合わせ等あり、大変でした。よろしくお願いします。	竜東	1	A・B・C
212	76	議会・市	・市からのお知らせの時間に「ポイ捨て禁止」に対する事項を毎月流していただきたい。市からの便りでは見えていますが、耳から聞くことも大事なかなと思います。	竜東	1	A・B・C
213	77	議会・市	・安心、安全で住める町づくりが基本だと思う。(人を呼び込むための)防災ハザードマップの見直しと充実を。	竜東	1	A・B・C
214	78	議会・市	・防災について集中豪雨についての対策や広報、知識などの教育、これらに対しての地域のチェックや講習などで専門家の人を育成できれば良いと思う。	竜東	1	A・B・C
215	79	議会・市	・分科会のテーマは市の第6期基本構想・基本計画と関連していて良いのだが、それと意見交換で話し合いたい事項の例示の3項目はちょっと違う気がする。「どんな地域にしたいか」「そのための課題」に関しては意見交換できると良かったと思う。	竜東	1	A・B・C
216	80	議会・市	・不在地主(転居先不明)への対応策。	竜東	1	A・B・C
217	81	議会・市	・少子高齢化の中、人口を維持するにはI・Uターン者が住める対策を空き家を含めて考えて条例をお願いします。	竜東	2	A・B・C
218	82	議会・市	・防災対策。一定期間、公民館等で生活ができるようにする。	竜東	3	A・B・C
219	83	議会・市	・空き家対策は人口を増やすことが大切。	中部	1	A・B・C
220	84	議会・市	・地域の消火貯水池が蓋なしの網で囲ってありますが、子供たちが上に乗って遊んだりして大変危険かと思っています。従って蓋つきの貯水池にして欲しい。地区の経費ではとても作れるものではなく、助成もお願いしたいと思っています。	西部	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
221	85	議会・市	・防災対策について。公的資格ではありませんが、「防災士」という資格を地域で1人、2人と取って貰うために合格した人に補助金を出したらどうか。(長野県内で他市でもあります。リタイアした方も多い。)	北部	1	A・B・C
222	86	議会・市	・ハード面で防災無線の件等。ソフト面で防災士を1人ずつ増やして、万が一の事態の時にリードしてもらう。自主防の事務局として訓練を計画したが、市からの計画書だけでは具体的に住民にはどうすることがいいのかを今年考えました。	北部	1	A・B・C
223	87	議会・市	・現在、暴力団の活動が盛んになってますが、空き家に事務所を作られないような、条例はあるのでしょうか。	北部	1	A・B・C
224	88	議会・市	・組合に加入しない市の職員がたくさんいる。何とかして欲しい。			A・B・C
225	89	議会・市	・例のリニア関連で移転を余儀なくされた人々をニーズに合わせた空き家を充てると良い。	北部	1	A・B・C
226	90	議会・市	・ゴミのポイ捨て(道路隅への不法投棄)で困っています。何か良い解決方法がありませんか？ ・ポイ捨てに関して、他地区(他府県)からの転入者に対して、もっと厳しく指導しなければポイ捨てが止まらないのではないかと。 ・警察署と連携して、指紋採取し、犯人の特定はできないか。	北部	1	A・B・C
227	91	議会・市	・まちづくりに何から何まで任せることなく、議員、職員も対応をしっかりとってください。	北部	1	A・B・C
228	92	議会・市	・テーマとしたら、何時、誰が、何をして、期限に結果を出す。実行を願います。	北部	1	A・B・C
230	93	議会・市	・危機管理からの早急な情報が必要。本日の発砲事件等、子供に直接関係するので。	北部	2	A・B・C
231	94	議会・市	・市街地の空き家には駐車場がない。飯田では、自動車が必要なもので、これを確保できないと空き家は空き家のまま。	飯田	1	A・B・C
232	95	議会・市	・若い人に何を残しますか。若い人とは、実際何歳からの人を言うのか。その場、その場で違っている。この会場では、若い人たちは、何歳を定義していますか？(自治会では40代、50代では若い人です)	飯田	1	A・B・C
233	96	議会・市	・人口減少を前提にした行政、まちづくりを行う必要がある。	飯田	1	A・B・C
234	97	議会・市	・空き家で迷惑をかけている物件は強制力で行えるようにして欲しい。	飯田	1	A・B・C
237	98	議会・市	・まちづくり委員会の事業は大変。地域行事や市からの仕事が多い。動員等役員の負担が年々重くなる。 同様意見6件 竜東、北部2、飯田2	飯田	1	A・B・C
238	99	議会・市	・空き家対策は、活用できる家か、持ち主が居るか居ないか、使える家か、分類が必要。	飯田	1	A・B・C
239	100	議会・市	・飯田工業跡地の大学院(デザイン大学)のキャンパス(財は生まれない)他の大学を考えるべき。	飯田	2	A・B・C
240	101	議会・市	・空き家を市が買って、きれいに安く貸す。	飯田	3	A・B・C
241	102	議会・市	・住民でも自治会に加入されていない人がいます。(アパート、マンションの住民)地域活動には全ての人の参加が必要と考えていますが、議会として決議はしないのですか。(高森町は条例あり)、自治会加入への行政の協力な取り組み。同様意見2件。 西部	飯田	3	A・B・C
242	103	議会・市	・飯田市のホームページは魅力がない。	飯田	3	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 総務委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果
243	104	議会・市	・若者の就職口がないとか、4年制大学を設置しなくてはとか、もうしばらく前から提起されておる問題と思いますが。	飯田	3	A・B・C
244	105	議会・市	・人口対策 子供の増員。	飯田	1	A・B・C
245	106	議会・市	・まちづくり委員会と行政との関係について、再検討するとともに、協議会のあり方についても検討してもらいたい。	遠山	1	A・B・C
246	107	議会・市	・広報いいだを月に2度(1日・15日)出されていますが、これは月に1度で良いのではないかと？行政の改革面からも経費の削減になるのではないかと。ぜひ一度、検討されたいかがでしょうか。これは多くの意見の代表としてのことです。	遠山	1	A・B・C
247	108	議会・市	・自主、自立の地域づくりは、理想ではありますが、限界は間近に思われます。	遠山	1	A・B・C
248	109	議会・市	・宮田村に最終処分場の計画があると聞きましたが、下流域としての対応をお聞きしたいとも思いましたが、分科会の方向性も違うのでお聞きできませんでした。何かの意見表明をお願いします。	遠山	2	A・B・C
249	110	議会・市	・小道木バイパスが開通しますが、子供、お年寄りのためにもぜひ森林組合交差点の所に信号機を設置していただきたいです。	遠山	2	A・B・C
364	111	議会・市	・議会も大変ですが、歴史が変わる現在、他の町村の先頭に立って行政を押して欲しい。もっと手続きも簡単に、市から文書は堅苦しく、難しい文。意味が分かりづらい。改善を。市民のために分かりやすく。	北部	1	A・B・C

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
66	1	議会・市	・若者の定住や移住者を増やすには、この地域の自然と健康を売りにする。そのためには、スポーツが大切。この地域には、施設が不足している。総合型（一箇所で様々なスポーツや交流ができる）大型施設が必要である。 同様意見2件 中部	中部	1	A・B・C	
67	2	議会・市	・飯田市には県レベルのスポーツ大会が開催できる施設が整備しておらず、とても残念だ。リニアが止まる市なので、それにふさわしい施設、若者が残りたくなるような施設を作って欲しい。市独自では無理だと思うので、県議会議員に働きかけたらどうか。	西部	1	A・B・C	
68	3	議会・市	・小笠原書院は大事な地域の宝だが、竹藪の過繁茂に苦慮している。来館者も減少している。インターネットによるアピールをお願いしたい。トイレも使い勝手が悪く、外で済ませる来館者もいる始末である。	西部	3	A・B・C	
70	4	議会・市	・子どもの医療体制が伊那中央病院では24時間体制となっている。そのため飯田の人も伊那へ行ってしまう。	中部	2	A・B・C	
71	5	議会・市	・お母さん方も会社を休まなくてははいけないし、若い人たちがこれから自分たちの生活していく中で「子どもが病気になるので」といって頻繁に会社を休むということは色々な面で影響があるので、その点を考慮してもらえれば子育てに専念できるのではないかな。	竜東	2	A・B・C	
72	6	議会・市	・子ども支援に関して、上村の保育園が閉園の危機（園児が7人となった）。今年度で保育園が打ち切りという話を聞いた。保育園は延長していただくよう要望する。	遠山	2	A・B・C	
73	7	議会・市	・上村中の後利用を要望する。学童保育や介護施設ができるようにしたらお互いの交流ができるのではないかな。	遠山	2	A・B・C	
74	8	議会・市	・義務教育の補助として臨時福祉給付金が支給される時の家族の話題として給食費の滞納者がいると聞き、現金を支給するよりも給食費の財源に充当したほうがいいのか。	竜東	2	A・B・C	
75	9	議会・市	・給食費の滞納には二種類あり、「払いたくても払えない人（本当に払えない人）」と「払いたくなくて払わない人」がいる。子ども手当は給与所得に関係なく一律に支給されるため「バラマキ」みたいである。これを給食費をタダにする財源として充当すれば、ご飯を食べられない子供も昼食だけは給食で満たすことができるのでそうしたほうがいいのか。	竜東	2	A・B・C	
76	10	議会・市	・介護サービスについて、家族がいる人、いない人で受けられるサービスが違っている。同じ費用を払っているのに不公平。見直すべきではないかな。	遠山	2	A・B・C	
77	11	議会・市	・介護サービスについてヨーロッパのような社会の構築が必要。親を見る思想が薄くなっている。遠山は在宅医療が難しい地域。片町先生がいるときは安心感があった。	遠山	2	A・B・C	
78	12	議会・市	・地域包括支援センターは現在4か所。生活圏に対応して7か所に増やしていくことが市は10年後というが、少しでも早くなって欲しい。	中部	2	A・B・C	
79	13	議会・市	・在宅で介護している親が要介護5と判定された。自宅ではすべての介護ができない状況。介護施設を増やすことを希望する。 特養等の入所施設を増やす。同様意見3件 北部2	中部	2	A・B・C	
80	14	議会・市	・地域包括システムが平成28年から導入される。民間参入となるので議会が目を見せたい。	遠山	2	A・B・C	
81	15	議会・市	・市長は介護ベッド数が確保されていることを言っていたが、介護を支える側が少ない。介護職員の取り合いが行われているのが現状。介護の担い手を増やすことが必要である。	遠山	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
82	16	議会・市	・在宅介護のサービスを受けるとなると、家族の負担が大きくなることは間違いない。 一人の介護をするということになれば、もう一人必ず家にいなければならない。今のご時世、財政面から見て完全に家に入ってしまうと収入が減少し家計が苦しくなる。働ける人＝若い人であるので、少子高齢の均衡から見ても若い人が少ない。親を見るということで家に入ってしまうと負担が非常に大きくなってしまう。	竜東	2	A・B・C	
83	17	議会・市	・地域包括ケアシステムを入れるにあたり目を向けなければいけないことは、高齢化も目を向けなければならないが、(少子高齢人口減少社会に突入した中で)若い人たちをどう支えていくのが重要な意味を持つてくと思う。	竜東	2	A・B・C	
84	18	議会・市	・保健福祉委員をやっている、70歳以上の1人暮らし方の相談に乗ったところ介護保険の使い方が分らない。介護度はとれたがどこに相談に行ったらよいのかもわからない。相談する場所・利用方法など説明が不足していると思う。地域包括センターもどこにあるのかも含め、我々にも利用者にも周知徹底していただきたい。	北部	2	A・B・C	
85	19	議会・市	・少子化の中で親の介護する現役世代(特に40歳代)で、介護のために職場を去らなければならないという事例がある。そういった状況も把握してほしい。去られる側の使用者側も指導的な立場の人材を失うことは痛手である。	北部	2	A・B・C	
86	20	議会・市	・施設へ行くと3/4が女性。施設では職員がなんでもやってくれるので、(本人は動かなくなる)在宅で介護したほうが、自立できる。自分の父母は自分で看取った。自分の時は施設になると思うが、自立してできるだけやっていきたい。自立心や健康寿命をできるだけ長くしていきたい。	西部	2	A・B・C	
87	21	議会・市	・看取りも在宅の方向になっていく。訪問介護が今後は必要になる。	中部	2	A・B・C	
88	22	議会・市	・高齢者クラブが県では10地区にあるが連合会には2地区しか入ってない。(上山、中平地区)伝達事項が末端まで届かないので、連合会へ加入の方向を促されたい。	中部	2	A・B・C	
89	23	議会・市	・公民館活動に参加する人は健康な人や意欲的な人が多いが、その人たちだけが住民ではない。 ・例えば引きこもり等の人も含めた区別をしない皆が集える講座について、橋北では案を温めているが、これは公民館だけではなくまちづくり委員会や保健所等と一緒に企画して、線引きなく色々な人が集えお互いに元気が出る活動を考えている。	飯田	2	A・B・C	
91	24	議会・市	・飯田には老人大学を始めとして多くの学習の場があり、皆学習には参加するが、学習したことを地域を豊かにすることにとどめるのではなく生きがいとして自分たちに何ができるのかというその次の行動へと発展していかない。 ・公民館活動でも講座を開催するだけでなく、次の展開に繋げることを考えなければいけないと思うので、一緒に考えていただきたい。	飯田	2	A・B・C	
92	25	議会・市	・高齢者の健康維持のための体操のことで。リハビリではなく健康維持するための体操を指導する人材育成をしていただければと思う。	北部	2	A・B・C	
93	26	議会・市	・青空スクールの予算について、前年度は約40万円、今年度は約30万円と1/4カットされたのに対し、供の人数は前年度の約1.5倍となっている。ボランティアで少ない予算の中でやりくりをしているが、なぜカットされたのか。	飯田	2	A・B・C	
94	27	議会・市	・市立病院で手術後の若い医者の対応で不快な思いをして以来、市立病院は使っていない。患者や家族の身になった対応が欲しい。	中部	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
95	28	議会・市	・市立病院の医者への患者への態度には課題がある。	西部	2	A・B・C	
96	29	議会・市	・急病にかかり民間病院にお世話になった。病院に長く通っていると話友達も増えてくるが、その中で「市立病院は設備はいいが職員の対応は非常に公務員的だ、事務的だ」という話を聞き、職員の教育もしっかりとやって欲しい。	竜東	2	A・B・C	
97	30	議会・市	・2ヶ月に一度市立病院で検査をしている。当然予約してくるが、予約時間より診てもらう時間が遅くなるのはなぜか？理由はあるのか。	北部	2	A・B・C	
98	31	議会・市	・（市立病院で）患者の名前を呼ぶときなど、マスクをしていたり声が小さい職員が見受けられる。耳が遠くなったお年寄りのことも考えて、はっきりと大きな声で呼んでいただきたい。	北部	2	A・B・C	
99	32	議会・市	・市立病院の今後の方向性について話題が出たが、患者の側からすればいい病院で診察してもらいたいというのが心情である。市立病院の決算では黒字化している中、今後よりよい診療を行っていくための方向性として「医療費を安くする」「いざというときにために蓄えていくのか」等どこを目指そうとしているのか。	飯田	2	A・B・C	
100	33	議会・市	・市立病院は、専門的な立場で高度な医療を必要とする人を中心に対応していただくのが本来かと思う。	飯田	2	A・B・C	
101	34	議会・市	・市立病院へ行きたいが、待ち時間が長く、半日では終わらない。市立病院に行くには紹介状が必要になるが、頼んでも紹介状を書いてくれなかったりする医院がある。	西部	2	A・B・C	
102	35	議会・市	・独居老人について訪問診療が定期的にできていない。出張費や薬代など高額なことで難しいかもしれないが安心して暮らすことに成っていない原因と思われる。	中部	2	A・B・C	
103	36	議会・市	・遠山ではいつでも診療できる体制は無理。阿南病院でも30分くらいかかる。高齢者で具合の悪い人は集会所にも行けない、またその人を連れてこれない状況。かかりつけ医は時間外になればいけない。	遠山	2	A・B・C	
104	37	議会・市	・地域医療システムで在宅医療が書かれているが、遠山では医者がいる時間が少ない。夜間になると不安。	遠山	2	A・B・C	
105	38	議会・市	・千代・上久堅・龍江は病院に遠く行くのに20分から30分かかり遠い。子どもが急に具合が悪くなったときに近くの開業医や診療所へ電話しても「今日は休診」だと「今日はやっていない」ということが多く、なかなか「かかりつけ医」という話がでても医者者を特定できない。	竜東	2	A・B・C	
106	39	議会・市	・一番近い市立病院でも20分や30分はかかる。市立病院がやっていないときは小児科を転々としてくることから、具合が悪くなったときにすぐに診療を受けられる病院があると非常に助かる。	竜東	2	A・B・C	
107	40	議会・市	・夜の緊急医が方々にあると地域の人たちも利用しやすいのではないか。	竜東	2	A・B・C	
108	41	議会・市	・在宅医療と看取りの関係について、診療所（開業医）の関係はある程度家まで来てくれるが、他の病院はなかなか来てくれない。その体制を地域包括ケアシステムにすることは先生たちの教育が大変なことではないのか。実際、かかりつけ医は昼間は診てくれると思うが夜は駄目だ。	竜東	2	A・B・C	
109	42	議会・市	・在宅医療について、高齢者の方が診療所の先生が夜飛んで行ってくれるが、特に「看取り」までとなると本当に対応していけるものなのかどうか疑問である。	竜東	2	A・B・C	
110	43	議会・市	・飯田市には回復期（リハビリ含む）の病院が少ない。不足していると体験から感じているので充実していただきたい。同時に在宅医療も充実していただきたい。	北部	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
111	44	議会・市	・父親のことで。市立病院で手に負えないということで大学病院を紹介された。病気は治り地元に戻ってきたがリハビリする(場所)病院がなかった。病後のケアはとても重要である。机上で医療連携を言うけれども現実には厳しい。	北部	2	A・B・C	
112	45	議会・市	・別居暮らしをしていた親が高齢化してきたため同居するようになり、かかりつけ医が必要になって悩んだことは、大部分の医者が専門化しているので総合的に判断して対応してくれる方がいると助かる。	飯田	2	A・B・C	
113	46	議会・市	・簡単な病気であれば医者同士、専門医同士が連携(診療連携)して大病院へ行かなくても対応できる体制が必要ではないかと感じた。	飯田	2	A・B・C	
114	47	議会・市	・主治医と話す中で内科の中にも細分化された専門領域がありその症状を診る専門医がいなかったと言われた。患者側が積極的に話をして求めていかないと、内科という大枠に包み込まれてしまい「内科はすべて内科」と解釈していたことは個人的にまずかったと感じた。	飯田	2	A・B・C	
115	48	議会・市	・飯田もご多分に漏れず高齢化社会で、医療についてはどの先生も頑張っていると思うが、高齢者に力を入れるとするならば日本の中でも稀にみる専門医を招聘し、飯田の医師会を改革していく先生がほしいと感じている。	飯田	2	A・B・C	
116	49	議会・市	・たまたまある病院で「飲み込み」ができないことがあり、4月に東京から日本の中でも多くの実績をもった専門医が招聘され、医師会の中でもきつこの地域で専門分野でのリーダーを担う人物と言われ囁かれ、また、飯田から医療を発信したいという情熱を持っている先生に出会ったことから、特徴をもって医療に携わってもらえる先生が増えることがありがたい。	飯田	2	A・B・C	
117	50	議会・市	・丸山・羽場地区では、中央道より西側には開業医は1軒、護福祉施設はゼロであるので、いざ行こうとしたときに問題となるのは足をどうやって確保するかである。	飯田	2	A・B・C	
118	51	議会・市	・保健師は現場で市民と接するのが原点。現在は事務の仕事が増えて保健師の原点が忘れられている。	遠山	2	A・B・C	
119	52	議会・市	・健康寿命延伸都市を目指すのだったらまず飯田市はどの辺にあるのか数字の把握が必要だ。	西部	2	A・B・C	
120	53	議会・市	・特定健診の受診率を上げるには、検診場所を増やせばよいのではないか。	遠山	2	A・B・C	
121	54	議会・市	・特定健診の受診率が低い事を始めて知った。医療費の軽減につながることをもっと宣伝すればよい。	遠山	2	A・B・C	
122	55	議会・市	・がん検診の場合、国ではバリウムだけでなく胃カメラも選択できるよう来年平成28年4月から投入しようとしているが、他市では実施可能としているが飯田市ではその体制が取れるのか？是非体制を整えて欲しい。	北部	2	A・B・C	
123	56	議会・市	・市役所でやっていただいている検診車での検診をしていただいたところ再検査となったが、市立病院を紹介していただいて早速にかかることが出来た。ありがたかった。	北部	2	A・B・C	
125	57	議会・市	・特定健診の受診率が低いことは認識しているが、どの世代の受診率が悪いのか、なぜ受診することができないのか等をしっかりと分析してほしい。	飯田	2	A・B・C	
126	58	議会・市	・(分科会で)紹介いただいたシステムは大変そうだ。	竜東	2	A・B・C	
127	59	議会・市	・国保の収納率を上げる工夫をしたほうが良い。贅沢をしている金持ちから税金を多く取るようにしたら良い。子供の給食費をタダにしても良い。	北部	2	A・B・C	
128	60	議会・市	・療費は70歳までは3割負担、75歳まで2割負担、75歳以上は1割負担となっている。 ・団塊の世代、高齢者に対して特色ある優遇政策を飯田市としても考えてほしい。	飯田	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
129	61	議会・市	・救急車を呼ぼうか迷う時、相談の電話したい、そういうところが欲しい。救急車を呼ばなければいけない程度がわかると良い。	西部	2	A・B・C	
193	62	議会・市	・下栗を支えてゆくには高齢者だけでは困難。キーとなる若い人が入り寄り添って手助けする人的支援が必要。	遠山	3	A・B・C	
204	63	議会・市	・飯田市の文化財旧滝沢医院は現在、管理者不在の空き家です。市の施設として活用することがベストと思われる。検討してもらえないか。	竜東	1	A・B・C	
205	64	議会・市	・若者に飯田市に住みたいという気持ちを持たせるべき。保育園に子どもを預けて働きたくても、入園規定に問題があり入園できない状況ある。	中部	1	A・B・C	
250	65	議会・市	・市立病院に入院して治療をしていて、退院するのが早すぎるという声をよく聞きます。	遠山	2	A・B・C	
251	66	議会・市	・給食費の未納問題は公平性を保つために裁判にでもかける方が良い。	竜東	2	A・B・C	
252	67	議会・市	・介護問題では上久堅にはデイサービスのようない場所が必要。	竜東	2	A・B・C	
253	68	議会・市	・未満児の保育園がない。	竜東	?	A・B・C	
254	69	議会・市	・医療のみならず社会教育課題にも触れたかった。市として、社会教育費を減の方向でなく、生活安心に向けて努力願いたい。	竜東	2	A・B・C	
255	70	議会・市	・高齢化で老老介護の現状だが、現実には経済的、身体も限界がありもっと公的支援が必要だ。在宅介護も理想だが、可能となる医療体制の充実が求められる。	中部	3	A・B・C	
256	71	議会・市	・三穂診療所は、月曜日が診療日であるが、祝日等で休診となる日が7日前後ある。高齢者の受診がほとんどであり、1週間抜けると不便との声がある。診療を確保するため、診療日(曜日)の変更をお願いしているが、返答がない。議会からも意見を添えて要望いただきたい。	中部	3	A・B・C	
257	72	議会・市	・薬を何種類も飲んでいるが本当に必要か？母親と別居している時、薬がいつぱい残っていた。ジェネリック等をもっと使用したり、適正に飲んでいるか確認、指導の必要があるのでは。同様意見2件 飯田	西部	2	A・B・C	
258	73	議会・市	・医療関係は、生きていく上で、重大な問題だと思います。だから、みんなが安心して生活できるよう考えていただきたいと思います。	北部	2	A・B・C	
259	74	議会・市	・医療、介護サービスの提供体制改革後の姿は理想的な姿なので、是非めざして欲しいと思います。	北部	2	A・B・C	
260	75	議会・市	・大町市立HPで産婦人科不足が問題になったが、飯田市立HP・椎名レディースクリニック等で全体が回っているのか。万が一、大町のようになった場合のリスク管理はできているのか。妊婦が駒ヶ根や諏訪まで行って出産をすることのないような体制づくりが必要では。(里帰り出産も含めて)	北部	2	A・B・C	
261	76	議会・市	・里帰り出産できる場が限られており、市に帰ってくる可能性のある若い世代が産める場が少ない。 ・市立病院も受入れの限界があり、早期退院が強いられ、十分なサービスを受けられない人もいます。	北部	2	A・B・C	
264	77	議会・市	・市立病院は待ち時間が長く、紹介状もないとみてもらえないので嫌いです。みんな横柄です。伊那市の中央病院くらい、親しみやすい病院にして欲しいと思います。	北部	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 社会文教委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
265	78	議会・市	・福祉タクシー（乗合い）は、飯田市内でも山間部へは普及しているが、今まで市街地へ近いという理由で上郷地区は後回しになってきた。地域内の商店が次々となくなり、買い物や通院のための移動手段を早急に進めて欲しい。 ・アンケートや意見集約の機会はあったが、実施するまでのロードマップを示して欲しい。	北部	2	A・B・C	
266	79	議会・市	・社協で行って、（福祉有償）移送サービスの対象を広げて、移動車の稼働率を上げて、フル活用すべきと思います。	北部	2	A・B・C	
268	80	議会・市	・福祉のこと、障害者のこと、その支えとなる家族のこと、どうお考えでしょうか。これからの若者、精神を患う方も増えます。働きざかりの男の人が老親の年金で暮らす。そんな方たちをどう考えますか。グループホームも地域にあります。社会の地域の方たちがどう支えますか。うもれた人達が亡くなり、事件を起こしてしまいます。	飯田	2	A・B・C	
269	81	議会・市	・高齢者のために「にこやか健康教室」ということをしていますが。公民館の建物3階まで行くのが大変と言う意見が多数あります。お金のかかることですが、建物について検討していただきたいと思います。	飯田	2	A・B・C	
270	82	議会・市	・健康診断、予防接種を無料、又はもっと安くして、多くの人が病気になる前に予防したい。ちなみに私は、10年に1回くらいしか病院に行かないため、かかりつけ医はない。人間ドック等は良く受けるが高い。	飯田	2	A・B・C	
271	83	議会・市	・高齢者の活性化として、公民館（まちづくり）で行っているが、参加者が少ないとの問題がある。各地域の集会所へ計画を立て、出前勉強会をしたらどうでしょうか。同じ地区であれば知り合いがいるが、参加者が多くなり、活性化すると思う。例：パソコン教室、他。高齢者に何をしたいか。聞き取り調査も必要だと思う。	飯田	2	A・B・C	
272	84	議会・市	・小中一貫教育の評価をすべし。	飯田	2	A・B・C	
273	85	議会・市	・医療システムで、高度急性期病院の位置づけの明確化と更なる高度医療機関との連携を位置づけた方が、総合的に安心したシステムとなる。	飯田	2	A・B・C	
274	86	議会・市	・丸山児童センター新築要望。放課後子ども教室の運営について。将来、少子化のため、新築にはとの意見がありますが、子育て支援、今後安心して働けるため、又、子育て中の方々が意見交換できる場としても、しっかりとした独立した施設を今の西側の野菜、稲作をしている場所等へどうでしょうか。放課後子ども教室が、70名の登録があり、本年度から活動場所が変更となりとても不便です。是非、一考をお願いしたい。	飯田	2	A・B・C	
275	87	議会・市	・急病で市立病院にかかりました。救急車で行かなかったため、転げる程痛くても夕方6時に行ったのに、12時にやっと診察してくれました。結局入院となりましたが、専門医が居なかったため、何日か点滴だけで大変な目に遭いました。専門医がいなかったら、患者の様子をよく見て、信大等へヘリコプターで送る等検討して欲しかった。	飯田	2	A・B・C	
276	88	議会・市	・都市部と山間地に差があり、もう少し良い政策をお願い申し上げます。買い物するには店が遠くて困ること。医者へ行くのに遠くて困ること。年をとると良いことはないです。どうか、できたらお願いします。	飯田	1	A・B・C	
277	89	議会・市	・少子化に関して、市立病院の立場として「自然分娩」を認めておられませんが、上伊那との現状の違いで若い人の移住が減っている点について考えていただきたいと感じました。	遠山	2	A・B・C	
278	90	議会・市	・議員に対して、今後の保育園について期待する。	遠山	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 産業建設委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
130	1	議会・市	・リニア中央新幹線開業に向けて、名古屋まで20分で行けても、千代から駅まで40分かかっている話にならない。	竜東	1	A・B・C	
131	2	議会・市	・生活道路の整備が遅れている。市街地への時間短縮を図れないと地域はもたない。	竜東	3	A・B・C	
132	3	議会・市	・県道へ繋がる主要な市道整備をしっかりとやって欲しい。 市道整備を要望。 同様意見3件 飯田、竜東	竜東	3	A・B・C	
133	4	議会・市	・松尾の産業道路に付いて、9月28日にはこの道路で死亡事故が発生してしまった。産業道路ばかりでなく、151号線256号線といずれも道幅が狭く長年の懸案事項である。	中部	3	A・B・C	
134	5	議会・市	・産業集積ばかりでなく温泉・体育施設もあり、ツアーオブジャパン開催時には混雑を極める。松尾には地域資源が豊富なのに道路問題が阻害している。	中部	3	A・B・C	
135	6	議会・市	・市政懇談会で牧野市長は三遠南信道に向けて竜東線改良も進むから対応できるような回答をしたが、それは論点すり替えで違うのではないか。区長として地元民に説明が付かない。	中部	3	A・B・C	
136	7	議会・市	・妙琴から下山村へのさわやかロード青木線の早期開通を願う。この道路は鼎地区の背骨ともいえる道路であるが、下山工区870mはまったく手付かずである。5～6年前に地元から4路線廃止の都市計画を提案したが飯田市は取り上げていない。まちづくり意委員会の決定に対して無視するのはいかがなものか。	中部	3	A・B・C	
137	8	議会・市	・(道路問題は)用途地域の見直しが進まないのが原因ではないか、具体例としてアピタ周辺道路改良の時、農振指定が壁になった。用途指定に付いて重要な案件として取り上げてもらいたい。	中部	3	A・B・C	
138	9	議会・市	・道路が狭いので改良をして欲しい。 同様意見2件 遠山	遠山	3	A・B・C	
139	10	議会・市	・龍江から竜東を車で抜けていくには非常に道が悪い。県道1号線(飯田富山佐久間線)は改良することにはなっているが諸般の事情があつてなかなか進まない。改良促進のため、飯田市も考慮しながらいい話に持って行ければ地域としてありがたい。 同様意見2件 竜東	竜東	2	A・B・C	
140	11	議会・市	・伊賀良の山麓線には歩道がなく、朝夕は交通量が激しく、子どもが一人では危険で歩けないし、渡れない。長年要望しているがなんの答もない。歩道の設置を要望したい。 猿、熊の対策。 同様意見2件 西部	西部	2	A・B・C	
141	12	議会・市	・少子高齢化は全国的な課題ではある。リニア新幹線による都市圏往復が通勤距離になり、加えて三遠南信自動車道の延伸に期待できる。但し、天竜峡～山本間の出入り口がないので不便だ、ハーフインターを作って欲しい。	西部	3	A・B・C	
142	13	議会・市	・リニアも良いが三遠南信道路をもっと活かすべき。道路の方が経済効果は大きい。	竜東	3	A・B・C	
143	14	議会・市	・大型公共事業をすすめるにあたって、用地買収に議員も協力して欲しい。	西部	3	A・B・C	
144	15	議会・市	・若者の働く場所を作るために、企業誘致が大事だが、企業は設備には資金を掛けるが土地にはかけられない。企業誘致には土地の確保のために市の補助が必要。	西部	1	A・B・C	
145	16	議会・市	・箕輪では田んぼから工業団地に転用されている。農地法を改正すればできると思うので取り組んで欲しい。南箕輪の農家が企業を作っている。これも見に行つて欲しい。	西部	1	A・B・C	
146	17	議会・市	・市はもっと企業誘致をすべき。伊那、岡谷、諏訪に比べ飯田市は熱意が少ないのでは。市長、市役所のさらなる企業誘致を。	飯田	3	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 産業建設委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
148	18	議会・市	・雇用の確保に付いては行政と産業界との密接な連携が重要である。	中部	3	A・B・C	
149	19	議会・市	・地域資源を活かすことも解るが、雇用の実現にどう結び付けられるかが問題だ。中小企業中心のこの地方では雇用力は落ちているのではないか。アベノミクスの恩恵はまったくない、議会としてどう捉えているか。人口減少は目前であり、産業振興により雇用を増やすことは急務である。	中部	3	A・B・C	
150	20	議会・市	・家を継いでもらいたい、働く場所がない。かと言って都会では結婚して家庭を持つのは大変。この点が悩みだ。	飯田	3	A・B・C	
151	21	議会・市	・求職のミスマッチについては職種ではなくて、魅力ある企業が少ないからだ。地元で輝く優れた企業が欲しい。	飯田	3	A・B・C	
152	22	議会・市	・起業情報を地域内にも発信し、地域を知ること大切では。	飯田	3	A・B・C	
153	23	議会・市	・飯田を映画のロケ地に開発して、映画の普及と飯田市のアピールをするべきでは。	飯田	1	A・B・C	
154	24	議会・市	・中国人客はよくないが台湾人、韓国人は良い。飯田・下伊那には外国人客が居ない。もっと外国人客の誘致を行政で行ったらかうか。	竜東	3	A・B・C	
155	25	議会・市	・観光は行政から離れた独立した団体でないと機能しない。	竜東	3	A・B・C	
156	26	議会・市	・(リニア時代)いなかの田舎でないと人は来ない。	竜東	3	A・B・C	
157	27	議会・市	・リニアと観光に関し、アクセス道路や手段を整備すべき。	飯田	3	A・B・C	
158	28	議会・市	・遠山郷の資産は自然、歴史、文化だが人が大事。「秘境と人情の郷」をキャッチフレーズに取り組んでいるが、遠山郷へ来る人の心が安らぐのは、そこに人情ある里人がいるから。 同様意見2件 遠山	遠山	3	A・B・C	
159	29	議会・市	・市町村間での観光の連携を強化して欲しい。	遠山	3	A・B・C	
160	30	議会・市	・遠山には魅力が沢山あり観光客が見えているが地域の利益をもたらすまでに至っていない。仕事まで繋げないと(不十分である)。	遠山	3	A・B・C	
161	31	議会・市	・リニアが来た時、市として、どういう観光の絵を描くのか地域に任せるだけでなく示して欲しい。	西部	3	A・B・C	
162	32	議会・市	・上郷地区 野底山森林公園の利活用で、交流人口を増やしていきたい。	北部	3	A・B・C	
163	33	議会・市	・東京都渋谷区との交流事業説明(年2回交流 夏・秋)今後、若い人達の参加協力が問題。	北部	3	A・B・C	
164	34	議会・市	・(渋谷区との交流事業は)座光寺地区だけの交流事業だけでなく、市の財産として市でも取り組んでもらいたい。	北部	3	A・B・C	
165	35	議会・市	・地域には優秀な若者がいっぱい居る。若い人を発掘しよう生かすか。先日中根園の社長を招いてシンポジウムを開いたが若い人は大いに感化されて欲しい。やはり6次産業化が理想。	竜東	3	A・B・C	
166	36	議会・市	・リニア時代に都会の人に誇れるものは自然。自然を壊さないで生かすこと。松本市の3つの「ガク都」(岳都、楽都、学都)のように大きな理想を市は描くべきだ。	竜東	3	A・B・C	
168	37	議会・市	・地域資源については先ず市民自らが体験しなくてはだめだ。その体験を元に発信することが大切だ。その点阿智村の動きは凄い。 同様意見2件 竜東	中部	3	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 産業建設委員会

全体 番号	番号	要望先	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
		議会・市					
169	38	議会・市	・川路地区土地管理組合では企業経営者と接する機会が多く参考になるご意見を頂いている。この地域の水と空気そして自然環境の素晴らしさを褒め称えてくれる。しかし私たちはその評価に甘んじて自画自賛するばかりでは駄目ではないか。もっと付加価値を付けることに腐心すべきだ。	中部	3	A・B・C	
170	39	議会・市	・リニア開通まで予算の問題として、(これからの10年間の)自然景観の維持をどうするか問題である。大豆、ソバの収益は少ない。農地、傾斜地の草刈りをどうするか。東京、名古屋方面からの農地利用者の受入れをどうするか、課題である。(今の景観を維持するには、何らかの収入と若い人が入り活動を継続していく必要がある。)	北部	3	A・B・C	
171	40	議会・市	・座光寺地区の自然の良さ、春のリンゴ・桃の花、秋の収穫など活かし、今後の人の呼び込みが課題。	北部	3	A・B・C	
172	41	議会・市	・「振興」というと負担が大きい。「現状維持」ですら大変。目的を持って来てくれる人を増やさないといけない。	遠山	3	A・B・C	
174	42	議会・市	・市営アパートの指定管理者への移管は、課題が山積みのままである。引き続き解決の努力をお願いしたい。	中部	3	A・B・C	
175	43	議会・市	・住宅供給公社への管理委託は、言語の問題・生活支援のための常駐体制等日常的なきめ細やかな対応が出来るのか心配だ。	中部	3	A・B・C	
176	44	議会・市	・松尾清水地区にある雇用促進住宅は受託会社が5年後くらいに手を引くと言っている。近くに航空宇宙産業プロジェクトが発足して働く者の住宅供給に支障はないのか。雇用促進住宅は飯田市がこの地に誘致したと思うがその後のフォローに不十分さを感じる。	中部	3	A・B・C	
177	45	議会・市	・切石地区には、平林団地があり22世帯が居住している。この地区でも自治会活動を団地居住者と共有するには難しい事態がある。聞き置くとの回答は善処することなのか、フィードバックは期待していいのか。地域自治会はどこまで面倒を見ればいいのか。	中部	3	A・B・C	
178	46	議会・市	・市営住宅の県住宅公団管理委託についての説明は不十分である。県になると言いたいことも言えなくなるのではと不安になる。移管の住宅(入居者)説明会をしてもらいたい。(三尋石) 同様2件 西部	遠山	3	A・B・C	
179	47	議会・市	・若い人を呼び込むような家賃の低い公的住宅は考えられないか。	遠山	3	A・B・C	
180	48	議会・市	・市営住宅の空き家が解決しないのは水洗でないのが原因なので、早急に水洗化していただきたい。	遠山	1	A・B・C	
181	49	議会・市	・商店街のシャッター通り化は課題。対策を急ぐべき。	飯田	3	A・B・C	
182	50	議会・市	・大手商業施設が進出し、地元の商店が衰退し、後継者もできない。対策を望む。	飯田	3	A・B・C	
183	51	議会・市	・立石柿＝市田柿生産は特産品だが手間がかかり、担い手も高齢化しており継承に問題がある。	西部	3	A・B・C	
184	52	議会・市	・田んぼの担い手も高齢化しており継承に問題がある。上久堅地区では高齢者耕作者組合を作り共同管理継承しているようだが三穂では実現しなかった。	西部	3	A・B・C	
188	53	議会・市	・土地利用に関して30回以上の会合を重ねてきた。リニアで移転を余儀なくされる方の代替地について、北条の少ない土地でも農振地区になっていて家が建てられない。荒廃地でも優良農地だと言われるなど農振除外が近隣町村と比較しても厳しすぎるのでは。柔軟な対応を望む。	北部	1	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 産業建設委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
124	54	議会・市	・各地区の活動はボランティアがやっているが長期を狙うなら宿泊施設が必要ではないか。天竜峡を中心に泊まって回って食べて、又天竜峡へ戻ってくるようなことを考えるべき。	竜東	3	A・B・C	
192	55	議会・市	・高齢者・障がい者・母子父子家庭に対して(市営住宅の)経営移管でサービス低下にならないか。今後も地域自治会との懇談を充実されたい。	中部	3	A・B・C	
195	56	議会・市	・丸山地区基本構想基本計画策定にあたってのアンケートを行い「どんなことに心掛ければ地域に子どもたちが根付くか、将来にわたって生活してくれるか」と問いかけたところ、一番のネックは「大学や専門学校と行った高等教育機関がない、少ない」「高等教育機関を出たとしても受け皿となる企業がない」といった声が多く出された。	飯田	2	A・B・C	
198	57	議会・市	・空き家になっても水道がそのまま料金6,000円/月かかることから、空き家を調査し対応すべきである。	飯田	1	A・B・C	
199	58	議会・市	・南信濃でも市営住宅が空き家となっている。このほどの市営住宅の指定管理に伴う地区との協議会で「附帯条件として利活用の協議をする」ことをもって可決した経過がある。	遠山	1	A・B・C	
200	59	議会・市	・蕎麦の会を始めて10年になる。この地域は新しい住宅も多く新住民とのコミュニティづくりに蕎麦の会が貢献している。自治会主導でなく、有志であるボランティアのほう期待できる。	中部	3	A・B・C	
202	60	議会・市	・野底山もみじライトアップ事業を説明。地区外からのキャンプ場利用者数が増えた。施設整備の支援を願いたい。	北部	3	A・B・C	
203	61	議会・市	・元善光寺周辺事業と恒川官衙遺跡の利活用で交流人口を増やしたい。	北部	3	A・B・C	
279	62	議会・市	現在、森林税を利用した活動がされていますが、どの段階まで進んでおられるのか？遠山は、あまり進んでいない感がありますので、もう少し積極的に進めて欲しいものです。(つまり間伐をお願いしたいということです)	竜東	1	A・B・C	
280	63	議会・市	・地域の中心となる道路含め、一般道路への支障木や枯木の倒木などの危険が日常、続いている。行政の指導で管理体制の構築をお願いしたいです。	竜東	1	A・B・C	
281	64	議会・市	・竜東地区全体で線でむすぶ。観光ルートを地区でむすぶ。生活道路の開発。	竜東	3	A・B・C	
282	65	議会・市	・竜東地区の若者の商業施設に対する要望は、コンビニ。買い物弱者は日常の買い物の不便さを感じている。	竜東	3	A・B・C	
283	66	議会・市	・現在の人的資源を満たす。くらしの実現を優先に。 工場 ばかりでなく、商業、観光について目を向けて欲しい。	竜東	3	A・B・C	
284	67	議会・市	・地域の人的資源は、地元の人ばかりでなく、地域出身で中央で活躍している人材も資源だ。交流できる情報を。仕組み作りが必要だ。	竜東	3	A・B・C	
285	68	議会・市	・南バイパス、三遠南信自動車道開通の早期実現。 同様意見2件 竜東 ・山本インター付近の活用をしてもらいたい。	中部	1	A・B・C	
286	69	議会・市	・若い人が定住出来るまちづくり。	西部	1	A・B・C	
287	70	議会・市	・若者定住を考えるには、工場の誘致(働く場のある町)が必要。企業誘致。 同様意見4件 飯田3	西部	1	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 産業建設委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
288	71	議会・市	・雪害について。大雪の場合、一般国道より、不便な道路の雪かきのことを考えて欲しい。	西部	1	A・B・C	
289	72	議会・市	・プレミアム商品券は、他の地域と違い、問題なくできて良かったです。	西部	2	A・B・C	
290	73	議会・市	・分科会にて。地域資源を守るのも大切。	西部	3	A・B・C	
292	74	議会・市	・アドバイザー、コーディネーターなど人材(地域間をつなぐ)が必要。	北部	3	A・B・C	
293	75	議会・市	・地域の資源とは何か。座光寺では、舞台桜、元善光寺、恒川遺跡等が考えられる。リニア時代も見据え、観光地としてのビジョンを考える必要もあり、桜や寺を見て、食事をする所はあるのか、宿泊場所があるのか。果樹園の観光農園化ができないのか。畑の貸し出しも良い。夏にクワガタ、カブトムシ取りをしたい。くめぎ、ならの木を植えて、放虫できないか。子供を呼べば、大人がついてくる。天竜下りの後に、昼神温泉、りんご・梨狩り、色んなプランを考えて、大人はゴルフも良い。	北部	3	A・B・C	
294	76	議会・市	・市内の土木維持について、非常に親切に対応していただき、感謝している。ただ、1点だけお願いがある。それはまだ検討するとのお話をいただくが、その結果どうだったのかの報告がありません。結果か、NOでもYESでも良いから結果を連絡いただければ、なおありがたい。	北部	1	A・B・C	
295	77	議会・市	・議員への期待として、砂払地区の大平街道の道路拡張の早期促進。	飯田	1	A・B・C	
296	78	議会・市	・リニア長野県駅、1日6800人を目指すには、人口減少の中、第一に観光面に力を入れるべきと思います。	飯田	1	A・B・C	
297	79	議会・市	・企業がもう少し受入れやすくする。人材派遣会社が、3日ないし10日でも使い企業側が暇になったらクビにする、そのようなことをなくして、企業が正社員にするように考えて欲しい。	飯田	3	A・B・C	
298	80	議会・市	・「若者が帰って来られる仕事づくり、地域づくり」のテーマの立て方が分からない。なぜ若者が戻らなければならないのか。単なる地域の要望であって、若い者は外の世界に出ていくべき。そもそも、進学するのはより高い収入を求めたり、より多くの経験を求めて出ていくので、それを止めて、帰郷しろとは言えない。大学誘致の話もあるが、私としてはむしろ優良な予備校でもって多くの若者を送り出す方向を目指したい。老いて帰りたくなるような故郷を目指したい。	飯田	3	A・B・C	
299	81	議会・市	・地域就職のための囲い込みではなく、網をかけるような方法で対策を考えていって欲しい。	飯田	3	A・B・C	
300	82	議会・市	・南アルプスを活用した山岳観光の取り組み、地域振興を考えてもらえないか。	遠山	1	A・B・C	
301	83	議会・市	・道路行政で目的に応じた道の整備。(観光のため、下栗や南アルプスへの道の整備)	遠山	3	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 リニア推進特別委員会

全体 番号	番号	要望先	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
		議会・市					
186	1	議会・市	・リニア中央新幹線開業に向けて、リニアについて駅周辺の駐車場、店はどうなるのか。	竜東	1	A・B・C	
187	2	議会・市	・今の小中学生が大人になってリニアが開通した時に「あの時の大人は何を考えていたのか」と言われな いような地域を作りたい。そのためには、人口減少しないことが一番。北条地区は土地がないので、リニア 沿線や駅及び駅周辺に該当する人は、他地区に出て行ってしまうのではないか。未来の乗り物が折角来 ても、そのために過疎化しては元も子もない。	北部	1	A・B・C	
189	3	議会・市	・転居の必要な方が、他に自分の土地があっても農地であるためにそこへ移ることができない。	北部	1	A・B・C	
191	4	議会・市	・リニアに関し飯田市からJR飯田線の話が出てこない。リニア時代の飯田線の利用をもっと考えるべき。	竜東	3	A・B・C	
302	5	議会・市	・リニア関連について。ルートの方決定の確定を早急にする様、関係機関へ働きかけてもらいたい。関連地区 の住民は不安で、今後の生活設計もできず、困っている。あまりにものんびりしている。	遠山	3	A・B・C	
303	6	議会・市	・議会や議員に対して、リニア駅周辺開発計画で地元住民の意見を取り入れるよう活動をして欲しい。（地 元説明会のみでは、意見集約が不十分と思われます）	北部	?	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 広報広聴委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
209	1	議会・市	・色々な提言をしたが、その結果を貰えていない。そのことが残念だ。	西部	1	A・B・C	
304	2	議会・市	・意見をしっかり聞き、良い方向に持って行って欲しい。聞き流しをしないように。	北部	1	A・B・C	
305	3	議会・市	・全体会の説明は、具体例がなく分かりにくかった。	竜東	1	A・B・C	
306	4	議会・市	・議会や議員に対して、政策提案と実行を期待する。	竜東	1	A・B・C	
307	5	議会・市	・千代地区には議員が居りませんが、是非とも議員の皆様のお力添えをお願いします。	竜東	1	A・B・C	
308	6	議会・市	・議会や議員に対して。積極的な条例案の提出がなされるようになると素晴らしいと思います。	竜東	1	A・B・C	
309	7	議会・市	・分科会の内容が身近で良かった。もっと時間が欲しかった。意見が出なかったところで終わってしまったが、もう少し時間があれば話し合いになったと思う。説明が長かった。同様意見6件 竜東4、飯田	竜東	2	A・B・C	
310	8	議会・市	・今後とも、市民の声が反映できる市議会を心より希望します。	竜東	2	A・B・C	
311	9	議会・市	・勉強させていただきました。	竜東	3	A・B・C	
312	10	議会・市	・分科会は意見の出る雰囲気でない。堅い。	竜東	1	A・B・C	
313	11	議会・市	・マンネリにならないようご尽力願いたい。	中部	1	A・B・C	
314	12	議会・市	・議員の一般質問に対して、市側の回答が、「検討する」「早期に〇〇する」等があるが、いつまでに検討するのか。その「結果は〇〇」等の情報なし。必ず期限を切って回答を導くようにしていただきたい。	中部	1	A・B・C	
315	13	議会・市	・テーマが漠然としていた。 ・もう少し少人数での討論の方が充実する。	中部	1	A・B・C	
316	14	議会・市	・議員の考え方は市民の感覚とずれている。議員は政策のプロ、市民の感覚に戻って、話し方説明の仕方を工夫して欲しい。同様意見2件 西部	中部	1	A・B・C	
317	15	議会・市	・分科会意見交換会のテーマは、もう少し広いテーマでも良いのではないか。	中部	2	A・B・C	
318	16	議会・市	・中心テーマを医療、介護に絞ったのは良かった。	中部	2	A・B・C	
319	17	議会・市	・現在の飯田市議会について、議案の問題点がはっきりしない。 ・市政の政策アピールなのかと思った。	中部	2	A・B・C	
320	18	議会・市	・昨年の会(第3分科会)に比べてテーマがはっきりしており、とても有意義であった。医療関係のことは自分の経験があるなしで問題意識に差があることと、身近なことで言いにくいこともあるが、発言者の内容を聞いて共感することが多くありました。	中部	2	A・B・C	
321	19	議会・市	・議長の挨拶が長すぎる。	中部	3	A・B・C	
322	20	議会・市	・分科会は議会報告会というよりは、意見を吸い上げる場としての性格が強い。意見のアイデアを望むなら、それなりの会とすべきかなと思うが…。	中部	3	A・B・C	
323	21	議会・市	・論点の明確化と司会の進行・整理を進めないと短時間での会議の中では効果薄いのでは。 進行の工夫を。 同様意見2件 北部	中部	3	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 広報広聴委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
324	22	議会・市	・議題が多くなり過ぎ、上すべりしてしまう。議論が深まる方法を検討。分科会数を増やす等。同様意見2件 北部	中部	?	A・B・C	
325	23	議会・市	・分科会では、色々聞くことができ議会が身近に感じることができ、良かったです。こんなに距離が近かったことは初めてです。同様意見5件 竜東、北部2、飯田	中部	?	A・B・C	
326	24	議会・市	・行政と議員個々の情報交換をもっと日頃からすべきである。	中部	?	A・B・C	
327	25	議会・市	・テーマに対して何を聞いているのか、意見を求めるのか不明。	中部	?	A・B・C	
328	26	議会・市	・一度、(報告会を)各地区ごと開催したと思います。同様意見3件 西部2	中部	1	A・B・C	
329	27	議会・市	・議長ばかりの話。他の方の話も聞きたかった。	西部	1	A・B・C	
330	28	議会・市	・議会報告会もマンネリ化して来て、7年連続出席していますが、いい加減にしていきたいと思います。役員が強制的に出席しますが、こういうことはやめて、一般の人に呼びかけて開催したら良いと思います。	西部	2	A・B・C	
331	29	議会・市	・他の分科会の内容を知りたいです。同様意見3件 西部2	西部	2	A・B・C	
332	30	議会・市	・まず会議の前に議員の意見発表をいただいてから、話し合いを持つべきでもある。同様意見3件 西部2	西部	3	A・B・C	
333	31	議会・市	・地域の要望に対して地域で頑張れでは議会に期待することができない。 ・行政側の立場でなく、市民の代表として指導を欲しかった。	西部	3	A・B・C	
334	32	議会・市	・分科会に分かれない方が良い。共通な意見等、全体を知ることになって良い。	西部	3	A・B・C	
335	33	議会・市	・一般市民と議員との考え方が大きく違うことを強く感じました。別の所から物を見ている様子で、言葉は優しい表現ですが、あまり変化を望まない心が見えました。 ・議員がサラリーマン化して、改革の意志がない。 ・今回の議会報告会を行っても、市民のガス抜き位の考えでしかないことが強く感じました。今日出た意見を議員全員で検討して、実現に向けて動かなければ何の意味もありません。	西部	?	A・B・C	
336	34	議会・市	・1年間の報告を2時間以内で行うことが無理。半年に一度ほど行うべき。同様意見2件 北部	北部	1	A・B・C	
337	35	議会・市	・「どのような地域にしたいか。」というテーマであったが、内容は、行政への要望、陳情、現状の困りごとが主だった。開催したことに対する評価にも関係してくるが、テーマに沿った組み立てをしっかりと作って欲しい。テーマに対しての、結果は何だったんですか？	北部	1	A・B・C	
338	36	議会・市	・議会や議員に対して、飯田市が南信でトップであるための先進的な考えや行政を進めていく決断がへんなことで遅い。	北部	1	A・B・C	
339	37	議会・市	・提案したことについて、議会としての考えが示されなかった。特に委員長としての回答がなかった。地元の意見をくみとる姿勢をとって協力を打ち出して欲しい。	北部	1	A・B・C	
340	38	議会・市	・議員の定数が多い。	北部	1	A・B・C	
341	39	議会・市	・議会報告会の目的とするところがどうもすっきりとしない。名の通り、普段の活動状況を住民に説明することを主眼にすべきだ。今のやり方は、住民との意見交換を通して自分たちの議会活動の材料を捜そうとしているように映る。 ・分科会も委員会単位ではなく、テーマ単位にし、もっと目標を絞った方が良い。	北部	1	A・B・C	

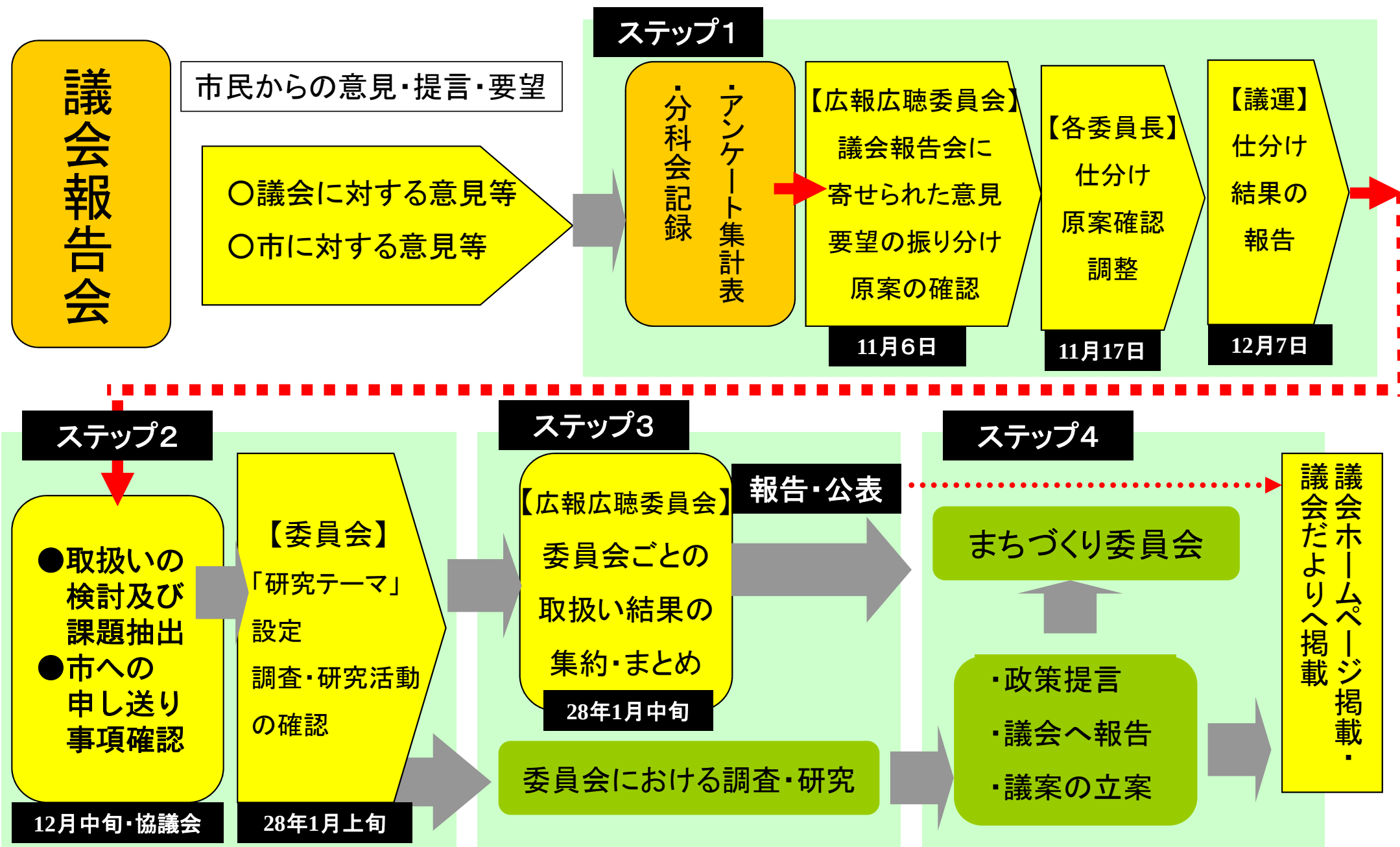
27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 広報広聴委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
342	40	議会・市	・第1分科会で、市議会のできること、できないことの具体的な事項を資料として提示して欲しかった。	北部	1	A・B・C	
343	41	議会・市	・若い人を集めて、意見を聞けば良い。年寄りの意見を聞いてもだめです。 同様意見5件 飯田3、中部	北部	1	A・B・C	
344	42	議会・市	・分科会の資料が事前に配布されると、意見交換の内容が充実するのでは。(内容がわかると有り難いと思います)同様意見3件 竜東、遠山	北部	2	A・B・C	
345	43	議会・市	・畳の部屋ではキツイ。駐車場など会場の要望。 同様意見3件。 飯田、北部	北部	2	A・B・C	
346	44	議会・市	・第2分科会は、細部にわたり、議会で審議されていることが分かりやすかったです。	北部	2	A・B・C	
347	45	議会・市	・パワーポイント、プロジェクターなどを使ったらどうでしょうか。紙資料と別に。 同様意見4件 北部、飯田、西部	北部	2	A・B・C	
348	46	議会・市	・次回は、男性グループ・女性グループと分けたり、上郷・座光寺と分けたり、全体ではなく、少人数でのグループセッションにしたら良いのではないのでしょうか。 同様意見2件。 飯田	北部	2	A・B・C	
349	47	議会・市	・資料が配布されたが、中身を見る時間がなく、説明も速く、理解することができなかった。自宅へ帰り、資料をゆっくり見て理解したい。	北部	2	A・B・C	
350	48	議会・市	・こういう話し合いを何回も設けるべき。自由に討議できる雰囲気作りをしてください。	北部	1	A・B・C	
351	49	議会・市	・市議会議員を地区担当に分けて寄りつき、地域の問題解決と一緒に汗をかく仕組みを作ったらどうでしょうか。	飯田	1	A・B・C	
352	50	議会・市	・自治会、まちづくりの生の声を聞く必要あり、そうしないと議会が市民(まちづくり、自治会)が、乖離していきますよ。 同様意見2件。 遠山	飯田	1	A・B・C	
353	51	議会・市	・テーマの設定が分かりにくかった。テーマが大きすぎた。内容が細かすぎた。	飯田	1	A・B・C	
354	52	議会・市	・報告会がどのように扱われて来たかを知ることができたので、議会報告会を開催したことを評価します。 ・回を重ねることで、時間の制限はあるが、充実した会となってきたように思います。	飯田	2	A・B・C	
355	53	議会・市	・議会報告は議員からの生の意見を聞く良い機会です。ぜひ、継続してください。	飯田	2	A・B・C	
356	54	議会・市	・時間が省エネも考慮して90分が最適と思います。できれば、土曜日から住民が参加しやすい日曜日はどうですか。	飯田	2	A・B・C	
357	55	議会・市	・テーマを決めた分科会は良いと思うが、意見交換をする時間が短く、ただ会議を持っただけで十分な意見の拾い出しが出来なくて残念でした。議会側からの報告より、意見をもっとたくさん聞いて欲しいと思う。	飯田	2	A・B・C	
358	56	議会・市	・議会報告会ということだけでなく、議会報告会と意見交換会とするなど一方通行的でない方が良いのでは。	飯田	2	A・B・C	
359	57	議会・市	・市議会の中継をして(以前のオフトークなど公共放送などで)全市民に、議会の内容、実態を知ってもらうべきだ。	飯田	3	A・B・C	
360	58	議会・市	・できましたら、女性の議員の方々に女性の会で話し合いをして欲しいと思いました。	飯田	1	A・B・C	
361	59	議会・市	・言いたいことを(意見)を自由にお話しでき、聞いていただけることは大変良いことと思います。 同様意見2件 中部	遠山	2	A・B・C	
362	60	議会・市	・議員に対して、市全体の利益と自己の地域への利益の共生を期待する。	遠山	2	A・B・C	

27年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望 広報広聴委員会

全体 番号	番号	要望先 議会・市	意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…行政評価の評価対象、「C」…その他聞き置く	ブロック	分科 会	委員会の 取扱結果	取り扱い結果に至った理由等
363	61	議会・市	・市政報告が不満足であるのに比較して、議会報告会はリラックスして、参加できて良い。 市民の声を今まで以上に聞いていただきたい。 同様意見2件 北部	遠山	3	A・B・C	
229	62	議会・市	・市議会議員は、若者のために、何をしているのか？テーマに沿った意見交換会ではなかった。	北部	1	A・B・C	
235	63	議会・市	・テーマは良かったが、「B」（議会側提案）は不要。	飯田	1	A・B・C	
236	64	議会・市	・第1分科会、意見が出にくかった。	飯田	1	A・B・C	
262	65	議会・市	・分科会は特に議員さんの説明会のような感じでした。「要望を出してください。現状を教えてください」と言っていたが、なかなか女性はプライバシーに関わるので、とても意見を言える感じではありませんでした。	北部	2	A・B・C	
263	66	議会・市	・昔から住んでいる方々は、地区のことも良く分かっているでしょうが、新しく住み始めた者や、子供がおらず病院のことや、PTAのことなどが分からず生活していると、かかりつけ医もどこから探せばよいのか分からないのも現状です。何も分からず、飯田市に住み始める者が分かりやすい説明してもらうことから始めてもらいたいです。	北部	2	A・B・C	
267	67	議会・市	・「かかりつけ医を持っているのか」と聞かれたが、「かかりつけ医」とはどのようなものか説明が必要ではと感じた。	飯田	2	A・B・C	
291	68	議会・市	・要望としては、もう少し参加者の意見・要望を広く出せるようにして、課題の抽出に努めることに協力した方がよいと思います。	北部	3	A・B・C	

議会報告会における意見等の取扱い



意見等の取扱い(ステップ2詳細)

ステップ1

意見等の集約・仕
分け・確認

ステップ2

課題発見

- ・問題の顕在化
- ・課題及び問題の拡大
- ・生活不安・地域性など

市側への申送り
事項確認

委員会として取り上げるべき課題設定

(市民の目線・全市的な視点など)

課題①

課題②

課題③

取扱いの基準

意見等毎に取り扱いを決定

- A 委員会として調査・研究(問題分析)
- B 調査・研究は行わないが、行政評価の評価対象
- C その他(聞き置くこととする)

意見を先ずⅠまたはⅡに分類

Ⅰ 市に申し送る事項

Ⅱ 委員会が取り扱う事項 →さらにA・B・Cに分類

ステップ3
ステップ4

飯田市議会 議会運営委員会 所管事務調査（視察）報告

平成 27 年 12 月 18 日

第 1 調査実施期日

平成 27 年 10 月 14 日（水）・15 日（木）

第 2 調査事項（視察先及びテーマ）

- 1 大東市議会「議会活性化への取り組み及び議会運営について」
- 2 城陽市議会「議会基本条例の実践及び議会運営について」
- 3 亀岡市議会「議会活性化への取り組み及び議会運営について」

第 3 参加者

議会運営委員長 清水勇、議会運営副委員長 後藤荘一、
新井信一郎、吉川秋利、永井一英、中島武津雄、清水可晴、原和世の各委員
議長 木下克志、副議長 木下容子

第4 調査概要（視察報告）

1 議会活性化への取り組み及び議会運営について 大阪府大東市議会

(1) 調査概要

- ア 日時 平成 27 年 10 月 14 日（水）13:00～15:00
- イ 場所 大東市役所
- ウ 説明者 大東市議会事務局長 大西英信氏
総括参事 竹中慎太郎氏、参事補佐 初木清敏氏

(2) 調査報告

市議会活性化取組説明を受ける（下記内容）

- ア 議会基本条例 条例制定までの検討、期間、条例の主な内容説明
- イ 通年議会・通年議会、4月1日午後 4 時開催・定例月議会、6月、9月、12月、3月
特別議会・全員協議会や議員のみの会議
- ウ 議会活性化の取組説明（H3 年～H26 年）
- エ 政策意見交換会 市民の代表、各種団体などより提案、要望を聞くために開催し、
議会として検討後市政に反映させるよう立案することを目的の会
・内容・テーマ決め・市側説明・議員意見・市民より意見・議会検討
- オ 出前議会報告 市民と議会を近づけるため「出前議会」開催、市民意見を聞き、
議会の審議に反映・内容（東部・中部・西部）・参加（議長、司会議員、議員 5 名、
自治区市民）
- カ 夜間・日曜議会取組状況 H12 年より取組、年度 2 回主に 3 月。日曜議会 10 時～
16 時 9 月、夜間議会 19 時～21 時、年々傍聴者は減少今後の課題
- キ 議場コンサート、H16 年より、講演 議会会議開催前に 15～20 分程度開催、傍聴
者を増やすための取り組み
- ク 出前委員会の開催説明
- ケ 議員提案条例説明
- コ 議員研修取組状況
- サ 議員定数削取組説明
- シ 会議規則第 165 条に規定ある会議説明
- ス 傍聴招待、団体名説明
- セ 一般質問、代表質問に大型モニター活用、パワーポイント使用による質問、説明。
・市議会市民レポーター公募の説明

(3) 質疑応答

- Q：議会傍聴への呼びかけについて、地区役員が多いか、若者の参加は。
- A：インターネット及び地区自治区へ役員参加が多い、H27 年テーマを決めたとき若者
参加が多かった。

Q：常任委員会が2、特別委員会が8、あるが特別委員会への参加状況は。

A：特別委員会参加自由（定数有り）全部入っている議員あり。

Q：議会報告会会派とする問題は。

A：議員は議会質問報告をする10分、5人、その後参加者と質疑応答。

Q：休日、夜間議会のイベント、講演については。

A：イベント・講演、関係者参加、終わると議会前に帰る人もある。

Q：通年議会のメリット、デメリットについては。

A：資料6ページ、開催内容デメリットについてとくになし。

Q：専決についての内容は。

A：交通事故、市税条例程度。

Q：議会報告市の職員も参加するのか。

A：司会は議運委員長、市の政策推進部職員が参加して説明。

Q：会派で報告するが、意見、考えが違うが集約はどうするか。

A：議運で検討しまとめる。

Q：一般質問モニター使用時、会議録はどうするか。

A：パワーポイントは残す、言葉で、アレ・コレのような言葉は使わない申し合わせ。

Q：傍聴者増にコンサート、講演等に至った経過、夜間・休日議会の傍聴者数は。

A：若い議員からの提案、親しみやすい議会となる取組なら行ってみよう、強い反対意見はなかった、期の多い議員「ええ事ならなんでもやる」若い議員の意見。良ければ取り組む

Q：基本条例11条 3項について 12条7項については。

A：

Q：出前委員会の取組状況は。

A：学校の統廃合に関する特別委員会が、周辺の市民の意見を聞くために、近くの公民館で開催したことがきっかけ。

Q：市民レポーターについて、公募の内容は。

A：公募すると2、3人しか集まらない。そこで、各会派から2人推薦。10人程度。

(4) まとめ、考察

ア 大東市の議会報告会、政策意見交換会の取組がわかった。

イ 通年議会の取組状況が参考になった。

ウ 夜間、休日議会の取組参考になった。

エ 今後の参考課題として、モニター、パワーポイント活用・傍聴者の取組・反問見の参考になればと考える。

(5) 各委員の所感

ア 参考になりそうな点

委 員	内 容
後藤 莊一	・政策意見交換会を各種団体と行っている。
新井 信一郎	・議場コンサート・講演。何らかのきっかけにより、議場へと足を運んでいただき、議会とはなに、政治とはどんなこと、まちづくりの当たり前をあらためて知っていただく足がかりに結び付けられれば良い。自分に直接関係ないことや興味のないことですら、誰かの支えにより今の暮らしが成り立っていることに少しでも気が付いていただける場と時間の提供を工夫したい。特に若年層向けに企画をしてみたいはいかがだろうか。
吉川 秋利	・「傍聴の招待」…関係部門へのアピールと言う点で。
永井 一英	・通年議会については、飯田市議会でも度々議論してきたが、実際に実施している様子を接聞いたのは初めてだった。しかし、直ぐに取り組まなければならないとは思えなかった。 ・特定の日を決めて団体を傍聴に招待することについては、導入を検討しても良いのではないかな。
中島 武津雄	・開かれた議会実現のため本会議への傍聴者を増やす試みとして各種団体へ傍聴招待を実施。飯田市議会として各種団体へ傍聴招待というのも考え方かなと思いました。 ・出前委員会について、新たな地域課題に対する特別委員会が実施しており飯田市におけるリニア特別委員会の活動に通ずる感じた。
清水 可晴	・議会改革として、挑戦している事例は参考になる。 ・一般質問のモニター使用、パワーポイントによるスライドショー。 ・議会市民モニターの導入は、議会へ市民の意見を反映させる手法である。 ・傍聴招待に各種団体を招聘している点。 ・反問権を議会が付与した点。
原 和世	・議会基本条例、第4章第11条、議会と市長との関係において、会議における議員と市長等との関係を整理してある点についての記載が面白いと思った。 ・また、もう一点、第12条、議会への政策情報の提供では7項に、将来に渡る政策等の効果およびコストに触れている点は、議会の視点として評価できる。

木下 容子	・『議会基本条例』に「議会報告会」だけでなく、「日曜議会」、「夜間議会」、「反問権」も明文化されている点が素晴らしいと思った。夜間、日曜議会も、傍聴者が多く、実績が上がっていると感じた。 ・議会の傍聴を団体に向けて招待状を出している点。招待をしない時には10名程度の傍聴が、招待状を送ると50名以上に増えるという。開かれた議会運営として、参考になるのではないかな。
-------	---

イ その他、感じたこと等

委 員	内 容
後藤 荘一	・通年議会を実施しているが、専決処分はどうしてもあるようだ。 ・モニター（パワーポイント）を使う一般質問は興味を感じた。 ・夜間や日曜議会の取り組みは、市民に開かれた議会をアピールする意味で、好感が持てると思う。
新井 信一郎	・夜間・日曜議会について。アイディアとそれを実行したことは素晴らしいが、残念ながら参加者数値を拝見すると極一部の参加に終始している。いかに一番身近な政治の必要性和その意味について、観客ではなく、暮らす者すべての人が選手としてプレイし、そのプレイ結果に喜びを見出せる場づくりが必要と感じた。震災などによりお互いが助け合った、支えあった、あのチームプレイが平常時に少しでも活かし続けられたならば強いまちづくりが身近になるのではないかな。それはもちろん飯田市も同じであり、さらに大きな問題、課題です。
吉川 秋利	・「通年議会」「日曜、夜間議会」「劇場コンサート」についてはあまり深く考えられていない感じがした。 ・運営が会派主体で委員会の共通認識とは異なる感じがした。 ・13期、10期と言う議員がいた。
永井 一英	・いわゆる議会改革としての取り組み項目は、ほとんど網羅されているが、説明者が議会事務局の職員のせいかな、今一、聞く側に思いが伝わってこなかった。
中島 武津雄	・日曜議会、夜間議会については当初の目論見どうりではなく視聴媒体が様々あるので今日的には不要と感じた。 ・通年議会についても大東市議会の方法が通年議会といえるかどうかは意見が分かれるのではないだろうか。飯田市議会としては地方自治法において議長に召集権が付与されているので必要な時には迅速に判断すれば良いと思われる。
清水 可晴	・議会改革に取り組む姿勢は理解できる。 ・他の事例を参考に何でもやろうとの意気込みは良くわかる。

原 和世	・議会の活動なので、議員から聴き取りたかった。夜間・日曜議会は運用状況を聞く限り、余り成果となっていないのではないかと印象を受けた。
木下 容子	・「出前議会報告会」を議会全体としての報告ではなく、会派ごとの報告を行っているとのこと。議員個人ごとに報告内容が違ってくると思われるのだが、受け止める市民の側に混乱はないのだろうか。 ・議場を使つてのコンサートや講演会の実施によって傍聴者が増加している様子が伺える。開かれた議会、身近な議会としての役割は果たされていると感じるが、議会の品格や重みとの兼ね合いをどうとらえるか。

2 議会基本条例の実践及び議会運営について 京都府 城陽市議会

(1) 調査概要

- ア 日時 平成 27 年 10 月 15 日（木）9:25～10:53
- イ 場所 城陽市役所
- ウ 説明者 城陽市議会議長 相原佳代子氏
議会活性化推進会議 委員長 畑中完仁氏
議会事務局長 角田勤氏

(2) 調査報告（調査内容）

ア 議会基本条例について

(ア) 制定の背景

議会改革の流れの中で、議会基本条例制定に向けた、議会改革検討チームを設置（平成23年6月14日各会派幹事会決定）

- ・各会派からチーム員1人を選出
- ・議長および議会運営委員長はチーム会議に出席

(イ) 制定の経過

- ・取り組み状況（市民の声を含む。意見の内容）
- ・議会改革検討チーム会議 20回
- ・議会基本条例制定委員会 3回
- ・各会派幹事会 4回
- ・議会運営委員会 12回
- ・議員全員協議会 2回
- ・議員研修会 3回
- ・議員懇談会 2回
- ・歴代正副議長との懇談会 1回
- ・議会改革検討チーム会議座長・事務局長、議会基本条例制定委員会正副委員長事務調整 数十回
- ・パブリックコメントを平成24年12月21日から平成25年1月21日までの間に実施。市内公共施設等15カ所に条例素案とともにアンケート用紙を配備。同時に議会ホームページに掲載し、意見を募る。結果、13人から33の意見が提出された。

(ウ) 議会基本条例の内容

- ・制定、施行日時等
平成25年3月28日原案可決。同年4月1日施行
- ・条例の内容
総則、議会および議員の活動原則、市民との関係、市長等との関係、議会運営、体制整備、政治倫理および身分等、議会改革の推進、最高規範性および検証

イ 課題、議会活性化の取り組みに対する市民の声

(ア) 自由討議

・平成24年第4回定例会から施行（委員会において実施）

年 月 日	委員会名	件名
H24. 12. 11	福祉文教常任委員会	議案第60号城陽市保育所の設置および管理に関する条例の一部改正について
H25. 3. 26	予算特別委員会	平成25年度当初予算関係8議案（議案第20号～議案第27号）
H25. 6. 14	福祉文教常任委員会	請願第25-4号の1今池地域の環境の改善を求める請願
H25. 11. 27	決算特別委員会	平成24年度決算関係7議案（議案第59号～議案第65号）
H25. 12. 10	総務常任委員会	請願第25-6号野良猫の去勢・避妊の助成を求める請願
H26. 2. 28	福祉文教常任委員会	請願第26-1号教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
H26. 9. 9	総務常任委員会	議案第43号城陽市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の制定について 議案第44号特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁済に関する条例の一部改正について（2議案一括）
H26. 12. 9	総務常任委員会	請願第26-4号城陽市市民活動支援センターにカラーコピー機の配置についての請願
H26. 12. 18	総務常任委員会	議案第73号城陽市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
H27. 3. 25	予算特別委員会	平成27年度当初予算関係8議案（議案第21号～議案第28号）

(イ) 議会報告会

・平成25年4月から施行

①平成25年11月30日 南部コミセン（参加者25人）

②平成25年12月1日 福祉センター（参加者29人）

・平成25年第3回定例会の報告

第1部 常任委員会からの報告

第2部 参加者との懇談

③平成26年5月17日 青谷コミセン（参加者23人）

- ・平成26年度予算概要および審査内容
- ・市民との懇談
- (ウ) 請願および陳情審査における提出者の発言の機会の補償等
 - ・平成25年第1回定例会から施行
(参考人として出席を求めた請願実績)
 - ・平成25年3月4日建設消防常任委員会
「請願第25-1号一級河川「古川」(市道8号線、9号線)に関する請願」の審査において、3人の参考人の出席を求め、意見を聴取した。
 - ・平成25年3月4日建設消防常任委員会
「請願第25-2号新市街地事業(工業団地計画)＜城陽市久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業＞の中止を求める請願」の審査において、3人の参考人の出席を求め、意見を聴取した。
 - ・平成25年6月14日福祉文教常任委員会
「請願第25-4号の1今池地域の環境の改善を求める請願」の審査において、2人の参考人の出席を求め、意見を聴取した。
 - ・平成25年6月17日建設消防常任委員会
「請願第25-4号の2今池地域の環境の改善を求める請願」の審査において、2人の参考人の出席を求め、意見を聴取した。
 - ・平成25年6月17日建設消防常任委員会
「請願第25-5号JR奈良線の寺田道路踏切内に歩道の設置を求める請願」の審査において、一人の参考人に出席を求め、意見を聴取した。
 - ・平成26年6月23日建設消防常任委員会
「請願第26-2号城陽市北西部に路線バスの開設を求める請願書」の審査において、3人の参考人を求め、意見を聴取した。
- (エ) その他の議会改革
 - ・平成24年第3回定例会から一般質問の一問一答方式を試行実施
 - ・平成25年第4回定例会から議場放映、ライブ・録画中継を実施など

ウ 現在の状況

- ・平成27年1月14日～3月10日 議会活性化推進会議を6回開催
- ・平成27年4月 検証結果を公表

(3) 質疑応答

畑中：せっかく来ていただいたので、議員同士で議論したい。

かつての市長(3期)は議会との折り合いが悪かった。(そういう背景もあって議会基本条例制定になったようだ)現市長になってから、2限代表制の役割をつくづく感じる。

また、改革を言いすぎると改革のための改革になってしまうと思う。

自由討議は基本条例に入れたが、うまくかみ合わないでいる。議員同士の議論がうまくいっていないのが正直なところ。かみ合ったのは10回の自由討議のうち2～3回くらい。

議会報告会は実施することによって、議員同士仲よくなる。横の助け合いが出来てくる。まだ市民の声を隅々まで聞くところまで行っていない。

請願陳情審査における参考人は6回発言してもらっているが、まだ活用しきっていない。市民にもっとアピールさせて発言してもらいたい。

相原：議会報告会は地区別にするか、団体ごとにするか検討している。

Q：請願陳情で、（参考人から）陳述は必ず受けるのか。

畑中：議会が求めたら陳述してもらおう。参考人には2500円～3000円旅費日当を出している。

Q：常任委員会は複数所属になっているが忙しくないか。

畑中：逆に喜んでいる。新人は多く経験できるため。

相原：3委員会だったら、人数が少なくなり、議論少なくなる。視察はどちらかに行くようにして経費を少なくしている。

畑中：こうしなければいけないという（固定観念のような）ものが今は無い。古い議員は抵抗があるが。

Q：自由討議は政党の間には距離があるが、どうか。

畑中：議員の横のつながりは、報告会でできる。政党間・地域間はゆずらないところがある。なかなかまじわって本音トークはできない。真剣な議題ほどなかなか発言しにくい。後から何か言われるかもしれないと思うと本音が出てこない。

Q：請願は地域の要望が多いが。

畑中：直接民主主義の際たるもの。市側に出すが、「尊重」と言われるが、反映されているか疑問なところある。議会が通したという重みをつける必要がある。請願が通っても変わっていないところも多いが、市民の温かい諦めがあるようだ。

Q：一般質問の反問権の説明求める。

相原：反問の時は時計を止める。

畑中：反問も反論もある。反論は（反問権決める）以前からある。

Q：請願・陳情審査の順序は。

事務局：請願・陳情の審査は、議案審査の前に行う。

その他：傍聴は、老人ク、子育て関係が来たりして、座るところがなくなるくらい来る。

(4) まとめ・考察

- ア 自由討議や請願・陳情の参考人陳述はあまりうまくいっていないと答えているが、何度も実施している。請願や議案に真摯に向かう姿勢がみられ、見習うべきことかとおもう。
- イ 議会報告会は市域の面積が32.7㎢とコンパクトなため、市民が集まりやすいと思うが、少ない(23～29人)のは、動員をかけていないせいもあるが、あまりピーアールをしていないせいではないかとおもわれる。団体別にという考え方もあると思う。
- ウ 城陽市議会ホームページに基本条例の検証結果をみたいと思い、がアップされていない。「議会改革」などの検討委員会の動きがホームページに乗っていないので、市民が議会改革を理解できないところがあると思う。飯田はその点おおよその委員会の情報がホームページでわかるので良いと思う。

(5) 各委員の所感

ア 参考になりそうな点

委 員	内 容
清水 勇	・他市の議会運営、改革取組状況が参考になった。 ・反問の取組が確認できた。
後藤 莊一	・請願者・陳情者の意見陳述等に関する申し合わせ。
新井 信一郎	・直接民主主義のより実効性の確保 ・請願及び陳情における提出者の発言機会の保障 ただし、類似案件の繰り返しや、あまりにも無理難題など一般的範疇からかけ離れた事案への対応は注意など、一定程度のルールは必要を要する。
吉川 秋利	・「反問権に関する時間は所要時間に算入しない。」 ・「陳情としてではなく請願にして提出してもらっている」…提出者が希望する場合は参考人として意見を求める。希望しない場合は紹介議員に出席を求めることができる。と言うことで、意見を聞く機会を確保している。
永井 一英	・反問権や請願者・陳情者の意見陳述など、飯田市議会が結果としてまだ実施していない事項があったにもかかわらず、全体として参考になることはあまりなかった。
清水 可晴	・議会報告会は、議員同士が話し合い、議員同士で決めていく流れが出来た点。

	・請願陳情は審査で、10 分以内に陳述する機会を保障している点。 ・反問権を議会が付与した点。
原 和世	・請願・陳情審査に提出者の発言の機会の保障に取り組んでいる点は一考の余地が有る。行政要望が請願として市民から出ること注目したい。この事は議会の姿勢にも関わることで、興味がある。
木下 容子	・請願者、陳情者への意見陳述に関し、申し合わせがしっかり決められており、審査は会議の最初に行われる事。 ・より市民に分かりやすい議会となるために、自由討論を積極的に実施することが規定されている点。 ・議会基本条例が解説付きで紹介されている点、市民に対して開かれた議会となるためにも必要なことだと思う。

イ その他、感じたこと等

委 員	内 容
清水 勇	・相原議長の出迎え、歓迎の言葉が印象に残った。 ・スポーツに対する取組の熱い気持ちが伝わった(相原議長、畑中議員)。
後藤 莊一	・請願・陳情者の意見陳述を保証し、実践している点は評価できる。
新井 信一郎	・自由討議・・・良い点として、議員のキャリアを越えて思いを聞くことが出来る。良くない点として、話がまとまらない。
吉川 秋利	・常任委員会の複数所属、予算審査を半数の議員で行う。 ・議会改革チームは輪番制座長と言う事で継続性に疑問。
永井 一英	・前議長と現議長から、直接説明を受けることができたが、いわゆる時代の流れに沿って議会改革を形式的に進めているといった感じがした。やはり、それではダメだと感じた。
清水 可晴	・市長との対立から議会改革が始まったが、切っ掛けはあるにせよ議会改革がスタートしたこと、飯田市議会の事例を聞かれ相互交流が出来た。先進地視察の今後の在り方としての試みであった。

3 議会活性化への取り組み及び議会運営について 京都府 亀岡市議会

(1) 調査概要

- ア 日時 平成 27 年 10 月 15 日（木）13:40～15:21
- イ 場所 亀岡市役所
- ウ 説明者 亀岡市議会 議会運営委員会 副委員長 藤本弘氏
議会事務局長 藤村かをる氏

(2) 調査報告（調査内容）

ア 本会議の休日開催について

先ず、実態把握として、

日曜議会開催日 平成 14 年 12 月 15 日 傍聴者 74 人

土曜日議会開催日

平成 22 年 9 月 11 日代表質問 傍聴者 59 人

（市政施行 55 周年事業として）

平成 24 年 3 月 10 日 個人質問 傍聴者 96 人

（議会改革推進特別委員会での検討結果）

平成 25 年 3 月 16 日 個人質問 傍聴者 25 人

（議会改革推進特別委員会での検討結果）

との報告をいただいた。アイディアとそれを実行したことは素晴らしいが、残念ながら参加者数値を拝見すると極端に傍聴者の減が見える。ひとつのきっかけとして良い取り組みとを感じるが、長続きしない事に結果が物語っている。現在は休止中との回答であった。後に触れるが、インターネット議会配信を開始していることにより、市民が情報を得るための形態変化が伺える。ただ、現場でしか味わえない臨場感を多くの市民に来場いただく工夫は引き続き必要である。

イ 反問権、議場・委員会室での説明パネル使用について

時により説明パネルを使用する議員はいる。サイズは A0 など。ただし、発言記録や議事録にそのデータの取りまとめに困難をきたすとの回答があった。現在飯田市議会では議長の許可を得て A4 サイズ程度は利用し、時には理事者に配布も行っている。

ウ 議会報告会、議会だよりについて

テーマ設定は、現在は、議会だよりが主。以前は、そのときのトピックス。告知と参加呼びかけの方法は、自治会に呼びかけが主。市域を 23 地区に分割し、二年かけて全地区を回った。

現在は、「わがまちトーク」として、テーマを絞った開催を交え、3 会場×2 日（開催当時は、1 日＝12 回開催）×4 定例会＝24 回開催（平成 25 年 5 月から）

内容は、議案の審議報告及び市政に係る市民との意見交換等とし、具体的内容はその都度、広報広聴会議にて決定していく。

周知方法は、ホームページ、チラシ（回覧）等。

説明資料は、市議会だより。

役割分担は、議案は付託常任委員会（特別委員会）ごとに説明。

エ インターネット中継について

平成 21 年 12 月より中継配信開始。後、決算特別委員会（平成 25 年 10 月）、予算特別委員会（平成 26 年 3 月）も録画で配信している。

オ ICT の活用について

本会議・委員会へのパソコン等情報端末の持ち込み、ソーシャルメディアの運用については、

会議への P C 等情報端末持ち込み許可（平成 23 年 6 月）

本会議・委員会へのパソコン等情報端末の持ち込みを許可。（ネット接続は不可。資料閲覧、記録目的）（平成 23 年 6 月）

委員会でのパソコン等情報端末については、ネット接続を許可。ただし、発信は不可（平成 24 年 9 月）との回答をいただいた。

(3) 質疑応答

上記課題を質問させていただき、回答を得た。

(4) まとめ・考察

ア 参考となりそうな点

子ども議会の開催。

自由討議など含め、実際の体験を議場を利用し開催された。次世代を担う皆さんへの意識啓発は、必要である。ただし、継続的に開催されているものではなく、市議会・市政 60 周年記念事業の一環としておこなわれた。

「亀岡市議会子ども議会 ～ともに考え、一緒につくろう ふるさと亀岡～」

できれば、当時参加された生徒さんの今をレポートできると繋がりがより市政と強くなるのではないのでしょうか。（過度な負担にならない程度に）

イ その他、感じたこと等

(ア) 反問権について

反問権行使の例について調査をさせていただいた。議員から、提案型の質問では

なく、一方的に否定的な繰り返し問答がつづく際には答弁者側から議事のスムーズな進行と傍聴者を含めたそれ以外の市民にわかりやすく事の真意を直接問える・見えることは良いことであろう。

ただし、失礼ながら、言いつ放しのような質問や予算など相対的に勘案していないような質問であれば反問は行使されるであろうが、亀岡市さんも現在ではあまり行使されなくなっているとの、説明をいただいた。

(4) 議会フェイスブックの活用について

SNS 運用ガイドラインを設け実行されている。一議員の思いや感情を発信する場面ではない為、告知や結果が記される。更新・管理権限は議長、議会運営委員長、広報公聴委員会委員長、その他管理権限者が認めた者が有する。インターネット社会はスピードが命である。そのため、瞬時に更新を求められるのであろうが、当然ながら議場内・委員会室内からは発信は出来ないためタイムラグは発生してしまう。それがネットユーザーに理解いただければ活用の意味は大きいと感じた。今のところ、個人の運用・対応がよいのでは、と私は感じました。

(5) 各委員の所感

ア 参考になりそうな点

委 員	内 容
清水 勇	・議会改革の取組が参考になった。 ・飯田市で取組をしてない項目について今後の参考になった。
後藤 荘一	・常任委員会の月例開催は、状況が変化している事柄について対応可能になるかと感じた。 ・文書質問の運用に関心を持った。
吉川 秋利	・議会報告会は、議会だよりに沿って、定例会ごとに3会場で行う。 ・閉会中1議員1回1質問。 ・反問権の時間制限なし。 ・請願または陳情の提出者が希望した場合、意見を聞く機会を設けることができる。
永井 一英	・本会議の休日開催を実施したが、徐々に傍聴者が減少してしまい現在休止中とのことは、示唆に富んでいると感じた。 ・定例会が終わるごとに、その内容を報告するため3会場で報告会を実施し、2年で自治会を一巡している。議会報告会にも様々なやり方があると思った。しかし現在は、「わがまちトーク」としての意見交換会も取り入れているとのこと。 ・議員3人以上でテーマを決め研究会を結成し、議運の承認を受け活動するという「政策研究会制度」はおもしろい。

	・予算説明資料として「当初予算（案）施策の概要」が市側から示されること。 ・一般会計予算を修正可決している事例があったこと。
清水 可晴	・常任委員会の月例開催として、審議会の状況報告を受けること。 ・会議へのＰＣ等情報端末の持ち込みを許可している点。 ・文書質問から一般質問へと繋げる仕組み。 ・政策研究会制度は、ゆるやかな研究会であっても政策提言につなげる仕組みである。 ・制限なしの反問権を付与している。
原 和世	・議会報告会の開催方法。ブロックではなく地区別に開催している点は今後の参考になる。内容は定例会ごとの議事報告だがそれでも地区別に行うことで市民との距離が近くなるのではないかと印象を持った。 ・反問権についても、市長とのやり取りに新鮮味を感じた。
木下 容子	・議会改革の一つひとつがこのようにまとまられており、きちんと発表できる体制が作られている事は非常に大切なことだと思った。 ・「政策研究会制度」の実施。手を挙げた議員３名以上で研究会を結成し、活動を行い、政策提案・提言に結びつけるという手法は非常に参考になった。 ・参考人制度の中で、請願者等の意見陳述の機会が設けられている点は、大切なことであり、とても参考になった。 ・反問権を認めており、時間制限がない点。 ・選挙権が引き下げられることもあり、飯田市でも議会主導で子ども議会の実施について検討を始めることも必要ではないか。 ・本会議傍聴者への手話通訳、要約筆記の手配がされている点。

イ その他、感じたこと等

委 員	内 容
清水 勇	・議員の質問が多かった内容を検討し今後の参考にする。
後藤 荘一	・やはりどこも活性化に意欲持って取り組んでいると感じた。
吉川 秋利	・ＰＣ等の情報端末の持ち込み。
永井 一英	・説明を女性の議会事務局長がされたが、議会事務局のベテランで、印象も内容的にも良かった。しかし、隣に議員がいるのだから、やはり議会改革の事は議員が説明した方が良かったと思った。

	・終了後、同席されていた副議長とお話しさせていただいた。「次は通年議会を導入します」と話され、その言葉に力がこもっていた。亀岡議会は、一生懸命に取り組んでいるんだなと感じた。 ・今回視察した３議会は、どこも、「まずは実施してみて問題があれば止めるなり改善すればよい」という感じだった。しかし、この点については、飯田市議会は今の様に、全員合意が取れるまでしっかり議論し、決めたことを一つ一つ実践に移していくということで良いと思った。
清水 可晴	・議案の修正が行われているが、修正部分を残して一旦可決し、さらに審議を継続することは議会運営において参考になる。しかも、修正案を予備費に計上していることも議会での限界かとも思う。 ・予算修正については、市民の理解と合意を得ないまま進めていることに対して、議会の姿勢を表している。 ・二元代表制の議会として、予算を含め付帯意見を付して可決していることは、議会の議決権限を発揮している。
原 和世	・大東市と同様に、議会基本条例に記載してある議員と市長等の関係および政策情報の記載事項は議会の姿勢が伺われ感心した。
木下 容子	・事例を参考にすると、理事者の側からの反問権は、議員に丸投げをしてしまっているように見受けられるが、反問権とはこういう形での行使で良いのだろうか。 ・議会事務局長からしっかり説明をして頂けた。議会事務局は特異な部署であることから、職員の任期について専門性を大切に考えることも必要だと思った。

議会運営委員会管外視察の改善点

委 員	内 容
後藤 莊一	・議運の管外視察については隔年でも良いかと感じた。
新井 信一郎	・性格上仕方がないかと思いますが、議会運営委員会と議会改革推進会議の扱おうとする内容が近接してきたように思える。それからしても、我々の積み重ねてきた「開かれた議会」が先進地の議会に近づいた証、と思います。 一方で次世代を担う若者へ、もっと積極的に歩み寄ることが政治離れや、まちづくりに無関心な大人を減らすことの出来る、次なる我々の行動が必要ではないでしょうか。
吉川 秋利	・質疑の時間が多く取られて良かったと思うが、内容的には議会改革や広報広聴委員会に関する事項が多かった。多くの項目が、検討されたことではあるが、広聴と言う点からは得るものがあったと思う。
永井 一英	・視察内容が、ほとんど議会改革の所管事項となっている点。止むを得ないが、議会改革のメンバーも視察した方が議論するのに活かせるのではないか。 ・議運の視察とすれば、できれば議会運営に関することも視察の中に入れていただくと良いと思います。
清水 可晴	・3市議会において反問権を議会が付与している点は、議論のスタートとして再検討する必要がある。